



NEC

「おかしいな?」と思ったときに、この一冊!
トラブル解決のステップをしっかりマスター!
購入時の状態に戻すには、このマニュアルで再セットアップを!

困ったときのQ&A



VALUE#STAR

最初に チェック しましょう

あなたの「困った」は、 なんですか？

パソコンを使い始めたばかりの方、もうかなり使い込んでいる方、久しぶりに触ってみている方。こんな情報がほしいというとき、あんなことがやりたいというとき、そして思いがけないトラブルに見舞われたとき。人によって、状況によって、いろいろな「困った」があり、解決方法もそれぞれ異なります。このページは最初のチェックポイントです。あなたの「困った」は、この中にありませんか？

トラブル発生！ おかしい画面が出た、 うまく動作しない、など

この本が解決の糸口を提供します。次ページ以降の説明を参考に、冷静に、根気よく、解決策を探しましょう。なお、Q&A事例探しには電子マニュアル「ばそガイド」が便利です。



画面に出てくる 言葉(専門用語) がわからない

パソコンに入っている「用語集」をご利用ください。「用語集」の起動アイコンは、電子マニュアル「ばそガイド」の画面上部にあります。



パソコンで○○したい、 パソコンで何ができるの? など

別冊の『VALUESTAR活用レシビ』には、このパソコンを使いこなすためのヒントがたくさんつまっているので参考にしてください。また、電子マニュアル「ばそガイド」もあわせて活用しましょう。

トラブル情報が 足りない・・・

「ばそガイド」やこの本では、よくあるトラブル事例を幅広く取り上げて対処法を紹介していますが、インターネットなどを活用すればもっと多くの情報が得られます。詳しくは(9)ページをご覧ください。

電話で相談したい

(10)ページをご覧ください。でも、多くのトラブルは案外かんたんに解決できるものです。いきなり電話をかけずに、この本や「ばそガイド」を参考にして解決を試みましょう。なお、技術的なお問い合わせについては事前に「お客様登録」が必要となります。



参照

- ・電子マニュアル「ばそガイド」について
...『はじめにお読みください』
- ・このパソコンの添付マニュアルについて
...『VALUESTAR活用レシビ』
- ・お客様登録について
...『お客様登録ガイド』

祝日や夜間の 電話サービスは？

有償となりますが、窓口をご用意しています。詳しくは「ばそガイド」の「NECのサービス&サポート」をご覧ください。

再セットアップしたい

この本のPART2で説明しています。ただ、再セットアップは最終手段。せっかく積み重ねてきた設定内容や作成データはいったん消去されます。P.33からの説明をよく読んで、ほかに対処法がないか慎重に判断されることをおすすめします。

修理したい

ご要望により、持込修理、出張修理、引き取りサービスなどがご利用になれます。詳しくは『121wareガイドブック』をご覧ください。なお、修理は有償になる場合があります。本当に修理が必要な故障かどうか、「ばそガイド」やこの本を参考に、もう一度自己診断されることをおすすめします。

121ware
ワントゥワソウェア

最新ドライバを ダウンロードしたい

インターネットの121ware.comが便利です。(10)ページをご覧ください。なお、「お客様登録」済みの場合は、121ware.comでこのパソコンに関する最新情報を見つけやすくなります。



to be continued...

次ページからの「クイックレスキュー」では、代表的なトラブル事例や解決のヒントを見ていきます。

困っているのは、こんなことですか？

あなたが直面している問題は、この中にありませんか？それぞれの項目で指し示されているページ、またはマニュアルを参照してください。

- ⑤ 音が出ない
- ⑤ 音が小さすぎる、大きすぎる
『はじめにお読みください』

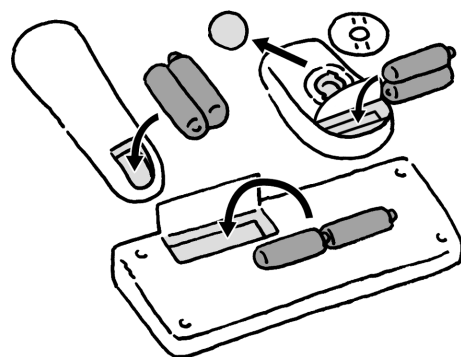
- ⑤ キーボードの反応が悪い、反応しない
- ⑤ ワンタッチスタートボタンや電源ボタンが動作しない P.7

- ⑤ マウスの反応が悪い、反応しない、など P.7

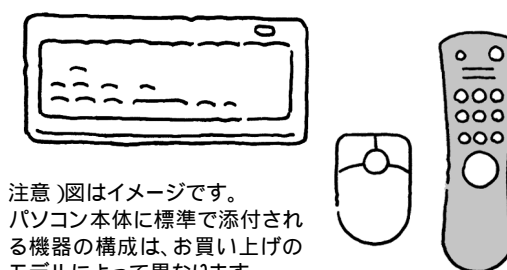
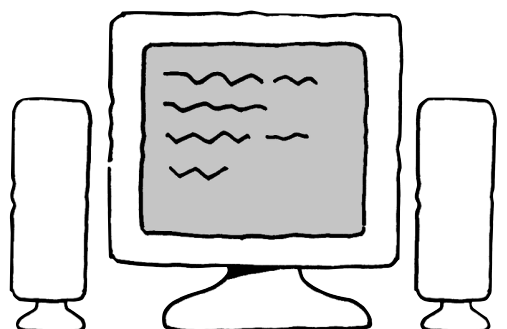
- ⑤ リモコンの動きが悪い（TVモデル）
『TVモデルガイド』

解決のヒント

こまめにお手入れしましょう。また、電池が消耗していませんか？（ワイヤレスキーボード、マウス、リモコン） P.54参照

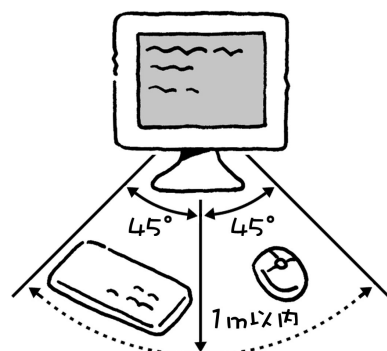


画面表示のトラブルについては、次ページをご覧ください



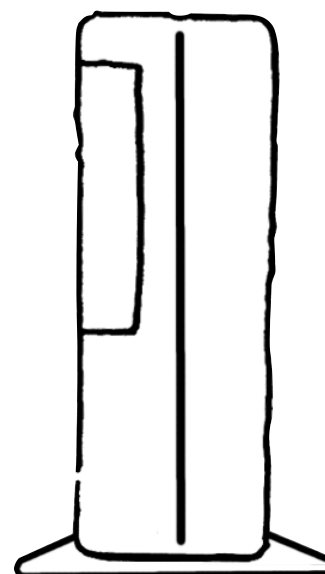
注意）図はイメージです。
パソコン本体に標準で添付される機器の構成は、お買い上げのモデルによって異なります。

角度や距離に注意（ワイヤレスキーボード、マウス）
『はじめにお読みください』
（リモコンについては、『TVモデルガイド』をご覧ください）



- ⑤ CD-ROMが出てこなくなった P.31

- ⑤ 音楽CDやDVD-Videoディスクが再生できない、CD-ROMのデータを見たい、など
『パソコンガイド』の「トラブル解決Q&A」-「CD/DVD-ROM」



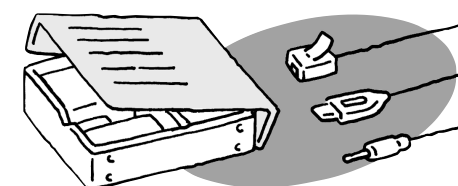
- ⑤ 電源が切れない、入らない、入れたけれど画面が真っ暗、など P.14

- ⑤ PCカードが取り出せない、イジェクトボタンが飛び出たままになってしまう、など
- ⑤ SDメモリーカード、メモリースティックが取り出せない（搭載モデルのみ）
『もっと知りたいパソコン』

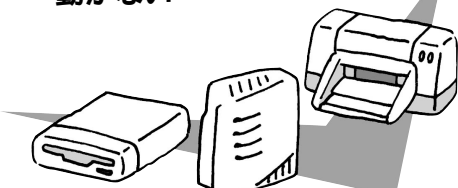
参照

- ・PCカード、SDメモリーカード、メモリースティック、プリンタなど周辺機器の取り付け
...『もっと知りたいパソコン』
- ・電源の入れ方と切り方、マウス、キーボード、ワンタッチスタートボタン、音量の調節
...『はじめにお読みください』
- ・リモコン（TVモデルのみ） ...『TVモデルガイド』

- ⑤ 周辺機器のつなぎ方がわからない
- ⑤ 本体の開け方、閉め方
『もっと知りたいパソコン』



- ⑤ プリンタが動かない、うまく印刷できない、周辺機器がうまく動かない



『もっと知りたいパソコン』、お使用の機器のマニュアル、など

解決のヒント

最初に、ケーブルのつなぎ方、電源を入れる順序、機器の側のスイッチの切り替え、パソコン側の設定など、基本的なことから調べてみましょう。案外すぐに解決するかもしれません。

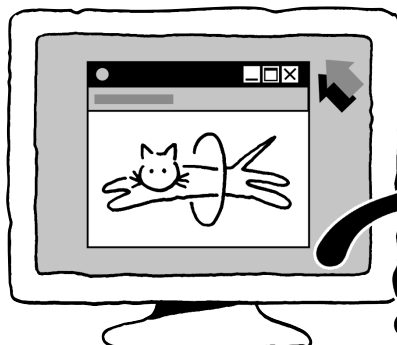
to be continued...

次ページでは、パソコン画面上で起こるトラブルを集めています。

困っているのは、こんなことですか？

画面表示を中心に、よくある症例を集めました。あなたの「困った」は、この中にありませんか？

それまでふつうに使えていたのに、急に・・・



- ・動かなくなった、フリーズした
- ・特定のウィンドウで反応しない



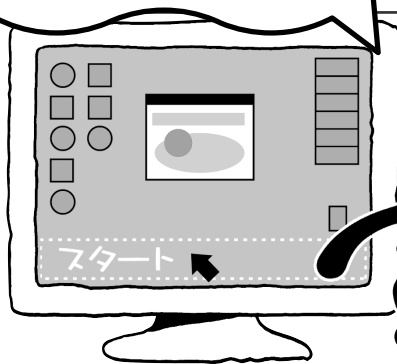
- ・こんな画面が出た

解決のヒント

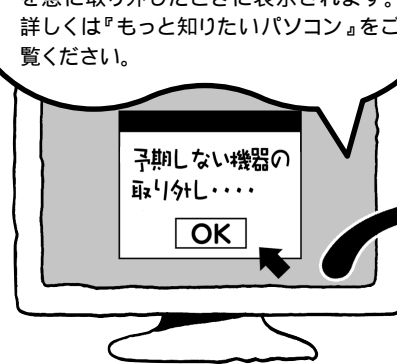
直前に何をしていたかが重要です。ソフトをインストールした、周辺機器をつないだ、連続してたくさん操作した、というような場合に、ときどきこのような現象が起こります。対処方法はP.5をご覧ください。

解決のヒント

「スタート」ボタンが隠れているだけかもしれません。マウスを動かして、画面下端に当ててみてください。詳しくは、『パソコンガイド』の「トラブル解決Q&A」-「画面」をご覧ください。



- ・「スタート」がなくなっている



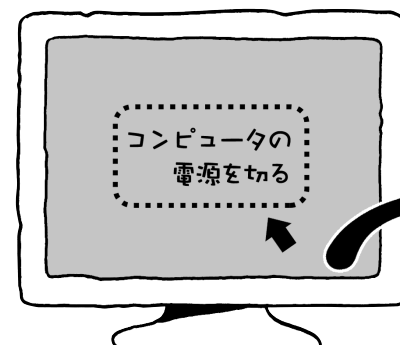
- ・こんな画面が出た

解決のヒント

パソコンにつないでいるUSBケーブルやIEEE1394ケーブル、PCカードなどを急に取り外したときに表示されます。詳しくは『もっと知りたいパソコン』をご覧ください。

なにかしてしまったらしいんだけど・・・

なぜかわからないけど・・・



- ・Windowsを終了できない
(電源をOFFにできない)
P.14をご覧ください



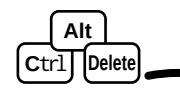
- ・画面が真っ暗になった
- ・何も映らなくなった

解決のヒント

「省電力状態」かもしれません。このパソコンは自動的に省電力状態になるように設定されています(購入時)。詳しくはP.15をご覧ください。

覚えておきましょう

電源が切れないとき、画面をマウスでクリックしても反応しなくなったときなどは、以下の方法で状況を改善することができる場合があります。ただし、作成中だったデータが失われてしまうことがありますので、非常手段だということを覚えておいてください。詳しくは、P.14の「電源のオン/オフ」をご覧ください。



【Ctrl】キーと【Alt】キーを押しながら【Delete】キーを1回押す



タスクマネージャで、問題のアプリケーションを終了する
詳しくは、P.5をご覧ください。

「シャットダウン」する

これで反応がなければ、強制的に電源を切ることもできます。電源スイッチを4秒以上押し続けてください。

to be continued...
次ページでは、誰でもやってしまう「あ、しまった」の事例を集めています。

参照

・省電力状態、USB、IEEE1394、PCカードなど
...『もっと知りたいパソコン』

困っているのは、こんなことですか？

パソコンは精密機器です。普通に使っている限りかんたんには壊れませんが、気をつけていたのというっかり、ということはよくあります。あなたの「困った」は、この中にありませんか？



パソコンが動いているときに電源ケーブルにひっかった！

ここであわててはいけません。落ち着いて電源ケーブルを差し込んで、パソコンの電源を入れ直しましょう。ふだんどおりパソコンが起動して、Windowsの画面が出れば大丈夫。おかしい画面が表示されたときは、この本のPART1を参照して、解決策を考えましょう。

誰でもやってしまう
「あ、しまった！」。
こんなときも落ち着いて
対処することが
肝心です。



あっ、パソコンが机から落っこちた！

外観上、とくに問題なさそうならば、とりあえず電源を入れてみましょう。ふつうに動作するようならばひと安心。万が一、電源を入れたときに変な音がしたり、動かなかったりしたら、すぐ電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店にご相談ください。

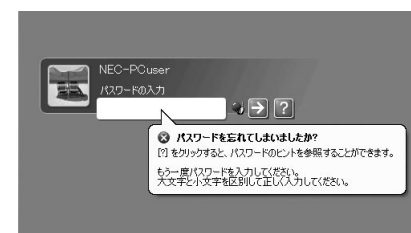


突然の停電！パソコンは大丈夫？

停電が復旧したら、とりあえず電源を入れてみましょう。ふだんどおりパソコンが起動すれば大丈夫ですが、パソコンは精密機器の集合体です。どこか故障しているかもしれません。しばらく使ってみて様子がおかしければ、一度お買い求めの販売店にご相談ください。そのとき、停電にあったことを伝えるとよいでしょう。

ログオン用のパスワードを忘れた！

設定したパスワードは忘れないようにしましょう。対処方法については、P.29をご覧ください。



まずい、コーヒーをこぼした！

とくに糖分が悪い影響を与えることがあります。急いで乾かして、もし動作がおかしいようならば、お買い求めの販売店にご相談ください。



間違ってファイルを消してしまった！

削除したファイルは、通常、いったん「ごみ箱」の中に保管されます。「ごみ箱」に残っていれば「元に戻す」で元に戻せます。残っていなければ、残念、あきらめてください。こんなときに困らないように、ふだんからこまめに「バックアップ」しましょう。(14)ページのコラムも参考にしてください。



参照

- ・ログオン、パスワードの設定
...『もっと知りたいパソコン』
- ・修理に出す、問い合わせる
...『121wareガイドブック』
- ・Norton AntiVirus
...『パソコンガイド』の「パソコンでできること」

ウイルスに感染したらしい！

コンピュータウイルスに感染してしまった場合は、すぐにウイルスを駆除し、被害を届け出ましょう。詳しくは、P.32をご覧ください。

パソコンのこんな挙動は、ウイルス感染の疑いあり

- ・何もしていないのに変な画像や文章が表示された
- ・急に音楽が流れ出した
- ・メールに添付ファイルが勝手に付く
- ・知らないうちにデータが消されて
思い当たることがあれば、すぐに「Norton AntiVirus」でウイルスチェックしましょう。



to be continued...
次ページでは、
自分でトラブル解決するまでの
進め方を示します。

トラブル解決への道

トラブル解決の秘訣は、冷静になることです。何が起こったのか、原因は何か、落ち着いて考えてみましょう。この本や電子マニュアル「ばそガイド」がお役に立てるはずです。

1 まずは、状況を把握する

しばらく様子を見る

あわてて電源を切ろうとしたり、マウスを何度もクリックしたりせず、しばらくそのまま待ってみましょう。これだけで問題が解決することもあります。

メッセージが表示されていれば、書き留める

紙に書き留めておけば、後で役に立つことがあります。

原因を考えてみる

トラブルが発生する直前にどのような操作をしたか、操作を間違えたりしなかったか、考えてみましょう。電源を入れ忘れていた、ケーブルが抜けていた、必要な設定をし忘れていたなど、意外に単純な原因である場合も多いのです。



2 次のことを試してみる

操作をキャンセルしてみる

たとえばアプリケーションを使っていて障害が起きたとき、「元に戻す」「取り消し」「キャンセル」などの機能がいったら、それを使ってみてください。

いったんWindowsを終了してみる

いったんWindowsを終了して、もう一度電源を入れ直ただけで問題が解決する場合があります。

ウイルスチェックしてみる

コンピュータウイルスに感染している可能性があるときは、ウイルスチェックしてみましょう。



3 当てはまるトラブル事例がないか、マニュアルで探してみる

電子マニュアル「ばそガイド」で

このパソコンに入っている「ばそガイド」の「トラブル解決Q&A」コーナーでは、パソコン使用中に発生するさまざまなトラブル事例をカテゴリごとに紹介しています。

この本の「PART1 トラブル解決Q&A」で

この本の「PART1」でも、さまざまなトラブル事例を紹介しています。パソコンが動かなくて「ばそガイド」が使えない場合などは、こちらをご覧ください。

「ばそガイド」やこの本での事例の探し方は、P.2の「トラブル事例の探し方」を参考にしてください。

Windowsの「ヘルプとサポート」で

ここにもトラブル事例が紹介されています。

使用中のソフトや周辺機器のマニュアルで

そのソフトや機器を使っているときによくあるトラブル事例が掲載されている場合があります。重要なヒントを提供してくれるかもしれません。



4 インターネットでトラブル事例を探してみる

NECのパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」

「ばそガイド」やこの本で事例が見つからなくても大丈夫。「121ware.com」には、さらに膨大な量のトラブル事例や最新情報が掲載されています。次ページで紹介しているのでご覧ください。

マイクロソフトサポート技術情報

WindowsやOffice XPなどのソフトウェアに関するトラブル情報が検索できます。<http://www.microsoft.com/japan/support/>をご覧ください。

ソフトや周辺機器の開発元のホームページ

お使いのソフトや周辺機器のメーカーのホームページでも、Q&A情報が提供されている場合があります。



詳しくは次ページ

それでも駄目なら、サポート窓口へ電話する

どうしても解決できないときは、サポート窓口にお問い合わせみましょう。トラブルの原因がソフトや周辺機器にあるようならば、それぞれの開発元に問い合わせます。NECのサポート窓口「121コンタクトセンター」については、「ばそガイド」の「NECのサービス&サポート」をご覧ください。次ページのコラム「電話サポートを上手に利用するコツ」も参考にしてください。

to be continued...

次ページでは、NECが用意しているサポートメニューを紹介しています。

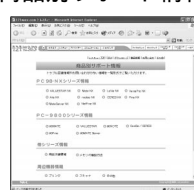
NECのサポートメニューを活用しましょう

NECの「ワントゥワンウェア(121ware.com)」は、ひとりひとりのパソコンライフに合わせたサービスを、24時間提供するインターネットサイトです。下に示した「レスキュー」コーナーも続々と新コンテンツが登場し、トラブル事例集も日々増強されています。いざというとき、頼りになります。

よくある問い合わせ
ランキング、ジャンルごとの
厳選情報など
「Q&Aセクション」



パソコンや
周辺機器の機種別に、
トラブル回避情報などを収集
「商品別サポート情報」



パソコン難珍事件を、
刑事クリックとコロンの
名コンビが解決!
「刑事クリック」



まずは
インターネットで..
<http://121ware.com/rescue/>



ナビゲート形式なので、
操作が不安な初心者も安心
「よくあるお問い合わせ」



ききたいことを
文章で入力して、検索
「Q&Aサーチ」

「ワントゥワンウェア」
では、このほかに次の
ようなサービスをご利用
いただけます。

- ・ドライバの最新バージョン、修正・サポートプログラムの配布(「ダウンロード」)
- ・パソコンの便利な活用アイデアのご紹介(「アドバイザー」)
- ・ユーザー同士の情報交換の場(「コミュニケーション」)
- ・おすすめの周辺機器やアプリケーションソフトの購入(「ショッピング」)
- ・保守契約サービス(有償)、パソコンスクール、研修サービスなどのご案内

...など



電話サポートを上手に利用するコツ

「お客様登録」がまだの方は、
電話をかける前に必ず登録
を行ってください。

事前に質問内容を整理しよう

この本の巻末の「トラブルチェックシート」を利用しましょう。直面しているトラブルの内容を客観的に整理しておく、対応員とのやりとりもスムーズです。

- ・お使いのパソコンの機種
- ・トラブルの内容
- ・トラブルの発生頻度
- ・直前に何をしていたか
- ・後から購入した周辺機器やアプリケーションソフト
- ・電話をかける前に試したこと、...など



できればパソコンのそばで電話しよう

可能ならば、問題になっている現象が起きている状態で、電話をかけましょう。対応員に電話口で操作を誘導してもらうだけで解決することが多いのです。



マニュアル一式、お手元に

少しでも多くの情報を提供するのが早期解決のポイントです。このパソコンの添付マニュアルだけでなく、お使いの周辺機器や後から自分でインストールしたソフトウェアのマニュアル類も用意しておきましょう。



気持ちよくやり取りするための心得

- ・できるだけ冷静に受け答えする
最初にお名前や「お客様登録番号」、電話番号、使用機種などを聞かれます。問い合わせはその後で。
- ・トラブルの説明は根気よく、正確に
「トラブルチェックシート」に書き込んだ内容を読み上げるだけでも構いません。
- ・自分のパソコン習熟レベルを伝える
これが意外に有効。パソコンはじめてばかり、3年くらい経験あり、会社で伝票入力ならやったことある、など。はじめに伝えておくだけで不要なやり取りをせずに済みます。

...これだけわかれば、もう安心。
落ち着いて電話しましょう。

お客様登録は 済んでいますか?

121コンタクトセンターへのお問い合わせの際は、事前に「お客様登録」が必要です。121ware.comでトラブル事例を探するときや、このパソコンに関する最新情報を知りたいとき、情報を見つけやすくなります。詳しくは別冊の『お客様登録ガイド』をご覧ください。

NECオンラインお客様登録

登録 通話料無料のフリーコールを通じ、
オンラインでお客様登録いただけます。
ここをクリックしてすぐ、ご登録ください。

登録した商品(パソコンなど)に関
する情報が真っ先に表示される
「最新モジュール情報」



どうしてもなければ電話で...

121 コンタクト センター

☎0120-977-121

<受付時間>
9:00~17:00(祝日除く)

24時間、365日ご利用可能な
電話相談窓口(有償)については、
「おガイド」の「NECのサ
ービス&サポート」をご覧ください。

to be continued...

次ページでは、
トラブル発生を未然に防ぐ
日常の知恵を集めています。

パソコンのトラブルはいつ、どんな形で発生するかわかりません。

日頃の注意でトラブル予防!

いかがでしょうか? 前ページまでの解説を読んで、あなたの「困った」は解決できそうですか? パソコンで発生するトラブルの多くは、ふだんの心がけひとつで防げます。また、いざというときに備えておくことも大切です。ここに記載したものは一例に過ぎませんが、ぜひ参考にしてください。

作成中データはこまめに保存

文書でも、絵でも、ホームページでも、完成まであと少しという段階でデータを消失させてしまい、悲しい思いをすることがあります。日頃、こまめに「保存」しながら、作業することをおすすめします。

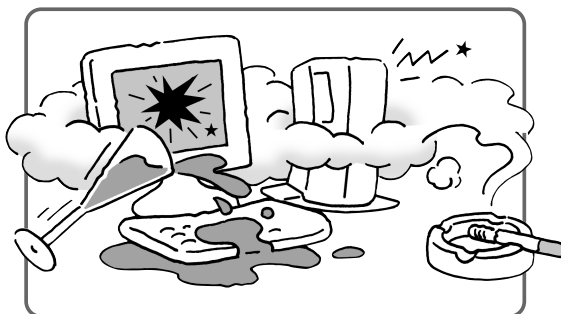


大事なデータはバックアップを取ろう

万一の事故に備えて、自作のデータや大切なメールなど、定期的に「バックアップ-NX」でバックアップを取ることをおすすめします。

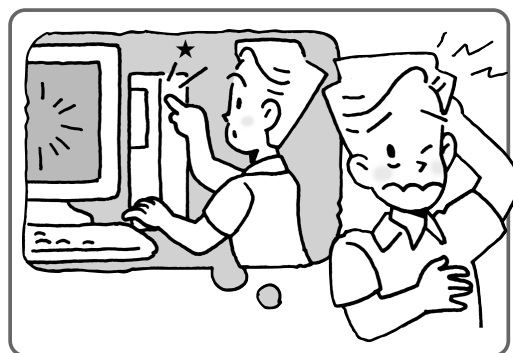
パソコン中は禁煙、飲食禁止

パソコンは精密機械なので、タバコの煙を嫌います。また、食べ物やジュース、コーヒーをこぼすのも故障の原因になります。こういうことは、パソコンから離れて行うか、しばらく我慢しましょう。



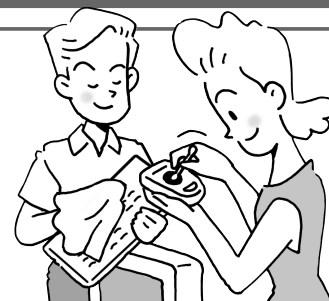
電源OFFは正しい手順で

ハードディスクやCD/DVDドライブなどが動作中にいきなり電源を切ったりすると、故障につながる恐れがあります。正しい電源の切り方を守りましょう。



日頃のお手入れも大切です

マウスもキーボードも、日常的に手入れすることで長く快適に使用できます。詳しくはP.54をご覧ください。



「コッソ」はとても危険です

本体に入っている「ハードディスク」は衝撃に弱いのです。電源が入っているときに「コッソ」とやってしまうと、故障の原因になります。本体に振動や衝撃を加えないよう気をつけましょう。また、電源を切って本体を持ち運ぶときも、できるだけ慎重に扱ってください。



パスワードの扱いは慎重に

Windowsへのログオン時、インターネット接続時、などに使う「パスワード」は、使用者を「証明」するものです。うっかり他人に知れたらたいへん。あなたになり代わってパソコンを操作することができてしまいます。家族にも知られないようにするぐらいの気持ちが必要です。パスワードをメモしてパソコンに貼っておくなんて、もってのほかです。

参照

- ・バックアップ-NX、Norton AntiVirus、PCGATE Personal
- ... 『パソコンガイド』-「パソコンでできること」
- ・電源の切り方 ... 『はじめにお読みください』

ウイルスへの用心を怠るな

- コンピュータウイルスの被害にあわないように、以下のことを心がけましょう。
- ・ウイルス検査は定期的。
- ・「Norton AntiVirus」は常に最新版にアップデートしておく。
- ・むやみにデータやプログラムをダウンロードしない。
- ・知らない人からのメールや添付ファイルは開かず削除する。



インターネット常時接続するならば、セキュリティ対策を万全に

インターネットは危険がいっぱい。常時接続になると、ますます危険が多くなります。「PCGATE Personal」などのセキュリティ対策ソフトを使って、危険に備えましょう。

心がけひとつで、安心、快適なパソコンライフ...

Q&A 「バックアップは定期的に」ってどうすればいいの？

無理は長続きしない

最初のうちは気合を入れて週に1度のバックアップを欠かさなかったが、すっかり忘れることが2度、3度と重なるうちに、いつの間にか1年間もバックアップを取らずにいて、ある日パソコンが故障してしまったAさん。

行き場のない怒りと後悔にさいなまれました。パソコンが修理から戻ってきてしばらくは、また以前のように週に1度のペースでバックアップしてましたが、そういえばしばらくバックアップ取ってないなあ



もしものときに自分が納得できればそれでよい？

定期的には実施していないが、1ヶ月に1度くらいのペースで思いついたときにバックアップを取っているBさん。ウイルス被害でハードディスクの中身が一瞬に吹き飛びました。



正直あわてましたし、もっとこまめにバックアップを取らなかったことを後悔しましたが、再セットアップして、バックアップしてあったデータを元に戻して、落ち着いて考えてみたら、ほとんどのデータは残っているんですね。2週間分くらいメールがなくなりましたが、全部で10数件。その後もバックアップのペースは変えていません。

気負わず習慣的に....

万が一の場合に備えるのがバックアップ。「そのとき」は、いつやってくるかわかりません。「もっとこまめにバックアップを取っておけばよかった」と後悔しても、どうにもなりません。あまり神経質になって、三日坊主になっては元も子もありません。

結局、ほどほどにこまめに、気負わず習慣的にバックアップを取るのがよさそうです。



こんなときはバックアップしましょう！

- 文書や住所録などを作成(または更新)した直後
- インターネットの設定など、パソコンで何か設定(または変更)した直後
- アプリケーションを追加(または削除)する直前
- Windowsやアプリケーション、周辺機器のドライバをバージョンアップしたり、アップデート(更新)したりする直前
- 新たに周辺機器を取り付ける直前
- 引越しする前
- 再セットアップする前

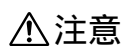
このマニュアルの表記について

このマニュアルでは、パソコンを安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています



警告

注意事項を守っていただけない場合、人が死亡または重症を負う可能性が想定されることを示します。



注意

注意事項を守っていただけない場合、人が傷害を負う可能性が想定されること、または物的損害のみ発生が想定されることを示します。



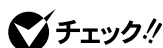
感電注意

注意事項を守っていただけない場合、発生が想定される障害または事故の内容を表しています。左のマークは感電の可能性が想定されることを示しています。このほかに、発火注意、けが注意、毒物注意についても、それぞれ記載しています。



電源ケーブルのプラグを抜くように指示するものです。

このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります



チェック!!

してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。



パソコンで起きている問題点に対して対処のしかたがいくつかあるときは、この記号の確認事項をチェックして、あてはまるものを探してください。



パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。



参照

マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。



参考になる事柄です。

このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

【 】

【 】で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。

CD/DVDドライブ

CD-R/RWモデルでは、CD-R/RWドライブのことを指します。

CD-R/RW with DVD-ROMモデルでは、CD-R/RW with DVD-ROMドライブのことを指します。

DVD-R/RWモデルでは、DVD-R/RWドライブのことを指します。

DVD-RAM/R/RWモデルでは、DVD-RAM/R/RWドライブのことを指します。



「ばそガイド」

電子マニュアル「ばそガイド」を起動して、各項目を参照することを示します。「ばそガイド」は、デスクトップのをダブルクリックして起動します。「ばそガイド」の操作方法是、『はじめにお読みください』をご覧ください。



**「ばそガイド」
「パソコンで
できること」**

「ばそガイド」を起動して、アプリケーションの操作方法などを参照することを示します。アプリケーションの名称がわかっている場合は、続けて「50音別目次」をクリックして該当する項目をご覧ください。

このマニュアルでは、各モデル（機種）を次のような呼び方で区別しています
次ページの表をご覧ください。購入された製品の型名とマニュアルで表記されるモデル名を確認してください。

このパソコン	表の各モデル（機種）を指します。
液晶ディスプレイ セットモデル	液晶ディスプレイがセットになっているモデルのことです。
CRTディスプレイ セットモデル	CRTディスプレイがセットになっているモデルのことです。
CD-R/RW with DVD-ROMモデル	CD-R/RW with DVD-ROMドライブを搭載しているモデルのことです。
DVD-RAM/R/RW モデル	DVD-RAM/R/RWドライブを搭載しているモデルのことです。
DVD-R/RWモデル	DVD-R/RWドライブを搭載しているモデルのことです。
CD-R/RWモデル	CD-R/RWドライブを搭載しているモデルのことです。
TVモデル	テレビ/地上波データ放送を見るための機能を搭載したモデルのことです。
LANモデル	LAN機能を搭載しているモデルのことです。
2.4GHzワイヤレス LANモデル	2.4GHzワイヤレスLANボードを搭載しているモデルのことです。
ヘッドフォンマイク 添付モデル	ヘッドフォンマイクがセットになっているモデルのことです。
USBカメラ添付モデル	USBカメラがセットになっているモデルのことです。
Office XPモデル	Office XP Personalがあらかじめインストールされているモデルのことです。

表記の区分											
型名	型番	CD/DVDドライブ	ディスプレイ	キーボード・マウス	TV機能	LAN	ヘッドフォンマイク・USBカメラ	添付アプリケーション			
VC700/3E	PC-VC7003E	CD-R/RW with DVD-ROMモデル	液晶ディスプレイセットモデル (17型アナログ液晶)	PS/2キーボード・PS/2マウス	—	LANモデル	ヘッドフォンマイク添付モデル	Office XPモデル			
VC550/3E	PC-VC5503E		液晶ディスプレイセットモデル (15型デジタル液晶)								
VC500/3D	PC-VC5003D		液晶ディスプレイセットモデル (15型アナログ液晶)								
VC300/3D	PC-VC3003D										
VT950/3D	PC-VT9503D	DVD-RAM/R/RWモデル	液晶ディスプレイセットモデル (TVチューナー内蔵17.5型ワイド液晶)	ワイヤレスキーボード・ワイヤレスマウス	TVモデル (リモコン添付)	2.4GHzワイヤレスLANモデル・LANモデル	ヘッドフォンマイク添付モデル・USBカメラ添付モデル				
VT930/3D	PC-VT9303D		液晶ディスプレイセットモデル (17.5型ワイド液晶)								
VT900/3D	PC-VT9003D										
VT550/3D	PC-VT5503D	DVD-R/RWモデル	液晶ディスプレイセットモデル (15型アナログ液晶)	PS/2キーボード・PS/2マウス	—		ヘッドフォンマイク添付モデル				
VL550/3D	PC-VL5503D	CD-R/RW with DVD-ROMモデル					ヘッドフォンマイク添付モデル・USBカメラ添付モデル				
VL500/3D	PC-VL5003D						ヘッドフォンマイク添付モデル				
VL300/3D	PC-VL3003D						ヘッドフォンマイク添付モデル				
VL300/3A	PC-VL3003A										
VL100/3D	PC-VL1003D	CRTディスプレイセットモデル (17型CRT)	Office XPモデル								

本文中の画面、イラスト、ホームページについて

本文中の画面やイラストは、モデルによって異なることがあります。また実際の画面とは異なることがあります。記載しているホームページの内容やアドレスは、本冊子制作時点のものです。

このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

(本文中の表記)

(正式名称)

Windows、 Windows XP、 Windows XP Home Edition	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system日本語版
Windows、 Windows XP、 Windows XP Professional	Microsoft® Windows® XP Professional operating system日本語版
Office XP Personal	Microsoft® Office XP Personal (Microsoft Word、Microsoft Excel、Microsoft Outlook®、Microsoft Bookshelf® Basic 3.0)
Office XP Service Pack 1	Microsoft® Office XP Service Pack 1
Microsoft IME 2002	Microsoft® IME 2002
インターネットエクスプローラ Internet Explorer	Microsoft® Internet Explorer 6.0
バックアップ-NX	バックアップ-NX (パソコン乗換機能付)
PCGATE Personal	PCGATE Personal Ver1.1
Norton AntiVirus	Norton AntiVirus™ 2002

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元、最寄りの BIT-INN、または NEC 121 コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は、お取り換えいたします。ご購入元までご連絡ください。
- (4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3) 項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 海外 NEC では、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7) 本機の内蔵ハードディスクにインストールされている Microsoft® Windows® XP Home Edition または Microsoft® Windows® XP Professional、および本機に添付の CD-ROM は、本機のみでご使用ください。
- (8) ソフトウェアの全部または一部を著作権者の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

Microsoft、MS、Windows、Outlook、Bookshelf および Windows のロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Symantec、Symantec ロゴは、Symantec Corporation の登録商標であり、各製品名は Symantec Corporation の商標または登録商標です。

©2002 Symantec Corporation. All Rights Reserved.

BIGLOBE は、日本電気株式会社の登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation, NEC CustomTechnica, Ltd. 2002

日本電気株式会社、NEC カスタムテクニカ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

■ 輸出に関する注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。

本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等はありません。

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、外国為替および外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせください。

■ Notes on export

This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC*¹ will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan. NEC*¹ does not provide maintenance service nor technical support for this product outside Japan.

Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law. Customer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

* 1: NEC Corporation, NEC CustomTechnica, Ltd.

「困ったときのQ&A」は電子マニュアルの「ばそガイド」にもあります。このマニュアルに載っていない情報もたくさん載っていますのでご覧ください。詳しくは、PART1の「トラブル事例の探し方」(P.2)をご覧ください。
TVモデルをお使いの方は、別冊の「TVモデルガイド」の「PART6 TVモデルQ&A」もあわせてご覧ください。

あなたの「困った」は、なんですか?..... 巻頭

このマニュアルの表記について(15)

PART

1



トラブル解決 Q & A 1

パソコンの様子がおかしい..... 4

マウス、キーボード..... 7

電源のオン/オフ..... 14

省電力機能..... 21

アプリケーション..... 25

周辺機器..... 27

パスワード..... 29

その他..... 31

PART

2



再セットアップ..... 35

セーフモードで起動してみる..... 38

データのバックアップを取る..... 39

システムを修復してみる..... 41

再セットアップする..... 43



付 録 53

パソコンのお手入れ 54

再セットアップ用CD-ROMについて 58

アフターケアについて 64

譲渡、廃棄、改造について 65

アプリケーションのサポート窓口一覧 67

索 引 71

トラブルチェックシート 73

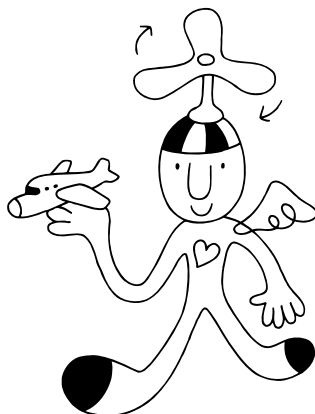


P A R T

1

トラブル解決 Q&A

パソコンを使っていてトラブルが起きたときは、次ページの「トラブル事例の探し方」をヒントに、このPARTで説明しているQ&A事例の中からあてはまる項目を探してみてください。パソコンが使える場合は、電子マニュアル「パソコンガイド」の「困ったときのQ&A」もあわせてご覧ください。



トラブル事例の探し方



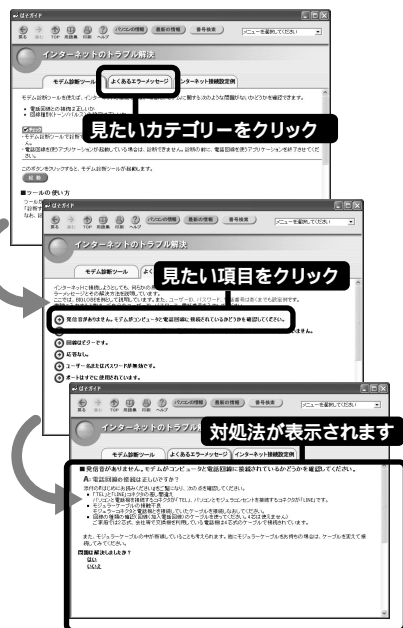
このマニュアルや電子マニュアル「ばそガイド」で、自分が直面しているのと同じ事例や似た症例を探してみましょう。

パソコンが使えるときは「ばそガイド」で！

デスクトップの「ばそガイド」をダブルクリックして、電子マニュアル「ばそガイド」を起動します。インターネット関連のトラブルならば「インターネットのトラブル解決」を、それ以外なら「トラブル解決Q&A」を見てみましょう。

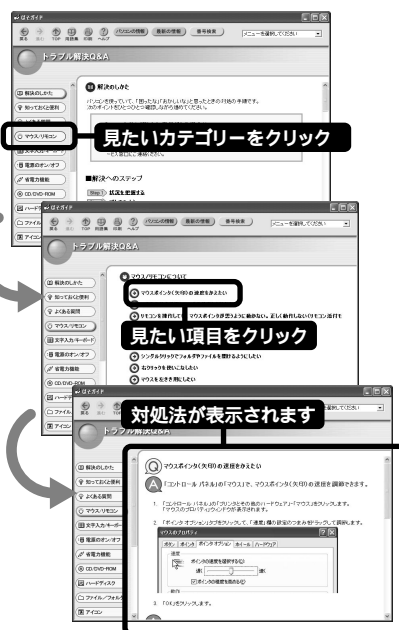


インターネットのトラブル解決



「トラブル解決Q&A」の中にある「インターネット/通信」や「電子メール」もご覧ください。

トラブル解決Q&A



ヒント

ばそガイドの内容を印刷する

「ばそガイド」で表示した内容を紙に印刷しておくと、後で読み返すときなどに便利です。次の手順で印刷できます。

パソコンにプリンタを接続して使えるようにする

印刷したい画面を表示させる

画面上方の印刷アイコンをクリックする

「印刷」画面で「印刷」をクリックする



パソコンが使えないときは このマニュアルで！

次ページ以降に、さまざまなトラブル事例をカテゴリーごとに紹介しています。パソコンが動かなくて「ばそガイド」が使えない場合などは、こちらをご覧ください。



こんなところでも 探せます

- インターネット (10)ページ参照
 - ・NECの「121ware.com」
 - ・Microsoftのホームページ
- Windowsの「ヘルプとサポート」
- テレビ機能やリモコンについては『TVモデルガイド』
- お使いの周辺機器やアプリケーションソフトのマニュアル、製造元のホームページ、など

参考情報



「ばそガイド」の「トラブル解決Q&A」や「インターネットのトラブル解決」は、下のようなカテゴリー分けになっています。

カテゴリー		このマニュアルでは・・・
トラブル解決Q&A		
知っておくと便利	トラブル解決にあたって知っておくと便利な情報を集めています。	巻頭の「クイックレスキュー」や「日頃の注意でトラブル予防!」((2)～(14)ページ)も参考にしてください。
よくある質問	カテゴリーを問わず、よくあるトラブルや疑問・質問の事例を厳選して紹介しています。最初にここをご覧になることをおすすめします。	
マウス(マウス/リモコン)	さまざまなトラブル事例が、これらのカテゴリーに分類されています。 たとえば「マウス」(機種によっては「マウス/リモコン」)には、次のような事例がQ&A形式で掲載されています。 (掲載されている事例はお使いの機種によって異なります) ・マウスポインタ(矢印)の速度をかえたい ・マウスの動きが悪い、マウスが正しく動かない ・ダブルクリックしにくい ・マウスを左きき用にしたい ・ ・ ・	P.4～P.34 (左の「ばそガイド」と同じようなカテゴリー名で、次ページから順番に事例を掲載しています)
文字入力/キーボード		
電源のオン/オフ		
省電力機能		
CD/DVD-ROM		
(フロッピーディスク)		
ハードディスク		
ファイル/フォルダ		
アイコン		
画面		
音		
インターネット/通信		
セキュリティ/ウイルス		
ネットワーク(LAN)		
電子メール		
アプリケーション		
周辺機器		
印刷		
その他		
追加情報	最新情報や詳細情報を集めています。	—
インターネットのトラブル解決		
モデム診断ツール	内蔵モデムの設定や電話回線の接続状態などを自動診断するツール。インターネットにつながらないときに試してみてください。	このマニュアルではありませんが、『使っておぼえるパソコンの基本』の「インターネットQ&A」も参考にしてください。
よくあるエラーメッセージ	インターネットできないときに画面に表示される代表的なメッセージとその対処法を紹介しています。	
インターネット接続設定例	「インターネットのプロパティ」やダイヤルアップ接続の設定を確認するときのポイント、実例を用いて解説しています。	

パソコンの様子がおかしい

パソコンが異常に熱を持ったとき、変なおいがしたときなど、様子がおかしいと思ったらここをご覧ください。いきなり電源プラグを抜いたりせず、落ち着いて対処しましょう。

パソコンの様子がおかしい。煙や異臭、異常な音がしたり、手でさわれないほど熱い。パソコンやケーブル類に目に見える異常が生じた

すぐに電源を切って、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜き、ご購入元またはNECにお問い合わせください。
電源が切れないときは、パソコン本体の電源スイッチを4秒以上押し続けてください。

パソコンを使っているとカリカリと変な音がする

パソコンの電源を入れた状態でなにも作業をしていないときに、ハードディスクが勝手に動作することがあります。これはパソコンが自動的にデータの保存などの作業をしているためであり、問題はありません。

ただし、ハードディスクの空き容量が少ないときや、ハードディスク上のデータの断片化が激しいときは、ハードディスクの動作に負担がかかり、ハードディスクのアクセス音がしばらく続くことがあります。このようなときはディスクデフラグやディスククリーンアップを実行してください。

それでも、あまりにも異常な音がするときや、このような状態が頻繁に続くときは、ご購入元またはNECにお問い合わせください。

メモ

このパソコンを安全に使うための注意事項を『安全にお使いいただくために』に記載しています。必ず読んで注意事項を守ってください。

参照

NECのお問い合わせ先→『121wareガイドブック』

メモ

データの断片化とは、データがハードディスクの空いているところに、バラバラに保存される状態をいいます。

参照

- ・ディスクデフラグ、ディスククリーンアップについて→ ばそガイド-「パソコンでできること」
- ・NECのお問い合わせ先→『121wareガイドブック』

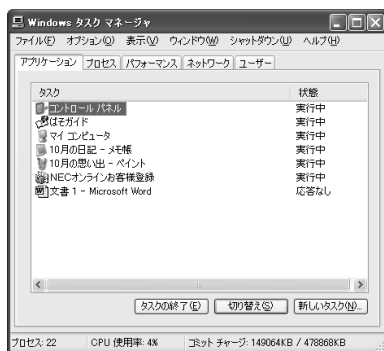
急に動かなくなった、フリーズした

アプリケーションや周辺機器に異常が発生すると、どんな操作をしてもパソコンやアプリケーションが反応しなくなることがあります(この状態をフリーズ、またはストール、ハングアップといいます)。このような場合は、次の操作を行ってください。

異常が起きているアプリケーションを終了させる

- 1 【Ctrl】キーと【Alt】キーを押しながら【Delete】キーを1回押します。

「Windows タスクマネージャ」の画面が表示されます。



- 2 「アプリケーション」タブをクリックし、右側に「応答なし」と表示されているプログラム(アプリケーション)をクリックして、「タスクの終了」をクリックします。

この方法でアプリケーションが終了できなかったり、終了できても、正しい電源の切り方で電源が切れないときは、次の操作を行ってください。

強制的に電源を切る

- 1 パソコン本体の電源スイッチを、電源が切れて電源ランプが消えるまで押しつづけます。
通常、4秒以上押しつづけるとパソコンの電源が切れます。
- 2 5秒以上待ってから、電源スイッチを押します。
パソコンの電源が入り、場合によっては、「ディスクのチェック」が自動的に始まり、ハードディスクがチェックされます。「ディスクのチェック」で異常が発見されなかったときや、「ディスクのチェック」が実行されなかったときは、そのままWindowsが起動します。

✓チェック!!

動作が止まっているように見えても、実はパソコンが処理するのに時間がかかっているだけということがあります。あわてる前に、画面の表示状態やCD/ハードディスクアクセスランプが点灯していないかなどをよく確認しましょう。

✕モ!

画面が突然真っ暗になったときには、パソコンが省電力状態になったことが考えられます。省電力状態から復帰するには、電源スイッチを押します。詳しくは「ディスプレイに何も表示されない」(P.15)をご覧ください。

✓チェック!!

- ・【Ctrl】キーと【Alt】キーを押しながら【Delete】キーは、2回以上押さないでください。
- ・「Windows タスクマネージャ」ウィンドウが表示されるまで時間がかかる場合があります。表示されない場合は、しばらくお待ちください。
- ・アプリケーションで編集していた文書、画像などのデータは保存できません。

✓チェック!!

- ・ひんぱんに強制終了を行うとハードディスクが故障することがあります。
- ・強制終了を行うと直後の再起動時に「ディスクのチェック」が自動的に起動することがあります。

✓チェック!!

「ディスクのチェック」の結果、なにかメッセージが表示された場合は、メッセージにしたがってください。うまく起動できなかった場合は、「PART2 再セットアップ」(P.35)をご覧ください。システムの修復または再セットアップを行ってください。

3 「スタート」ボタンをクリックして、「終了オプション」をクリックします。

「コンピュータの電源を切る」ウィンドウが表示されます。

4 「電源を切る」をクリックします。

パソコンの電源が切れます。

この方法で電源が切れないときは、もう1度電源スイッチを押しつけてください。パソコンの電源ランプがオレンジ色に光っている場合は、いったんパソコンの電源コンセントを抜いてから、電源コンセントを入れ直してみてください。

それでもトラブルが解決しないときは、「PART2 再セットアップ」(P.35)をご覧ください。システムの修復または再セットアップを行ってください。

こんなときは

ディスプレイに何も表示されない、画面が真っ暗になる、英語のメッセージが表示される、など

「電源のオン / オフ」(P.14)をご覧ください。

マウスやキーボードが反応しない、正しく動作しない、など

「マウス、キーボード」(P.7)をご覧ください。

CD-ROM などのディスクが取り出せない

「その他」(P.31)をご覧ください。

電源が切れない

「電源のオン / オフ」(P.14)をご覧ください。

周辺機器を取り付けたらパソコンが起動しなくなった

「周辺機器」(P.27)をご覧ください。

メモ

パソコンが使えるときは、「ばそガイド」-「トラブル解決 Q&A」の各カテゴリーの Q&A 項目も参照してください。詳しくは「トラブル事例の探し方」(P.2)をご覧ください。

マウス、キーボード

マウス、キーボードが正しく動作しなかったり、反応しないときはここをご覧ください。

TVモデルをお使いの場合、リモコンのトラブル解決Q&Aについては、『TVモデルガイド』の「PART6 TVモデルQ&A」をご覧ください。

「テンキーから数字が入力できない」「変換できない漢字、記号がある」「ダブルクリックしにくい」など、マウスやキーボードの操作に関するQ&Aは「ばそガイド」も参照してください（「ばそガイド」-「トラブル解決Q&A」の「マウス」「文字入力/キーボード」）。

マウスを動かしても反応しない、反応が悪い

☹️➡️😊 マウスポインタが砂時計の形に変わっていませんか？



砂時計のマウスポインタ

マウスポインタが砂時計の形になっているときは、パソコンが処理をしているので、マウスの操作が受け付けられない場合があります。処理が終わるまで待っててください。

☹️➡️😊 ワイヤレスマウスをお使いですか？

電池が正しくセットされていない、電池の寿命が切れている、無線の電波状態が悪い、などの原因が考えられます。詳しくは、この後の「ワイヤレスマウス、ワイヤレスキーボードが正しく動作しない」(P.8)をご覧ください。

☹️➡️😊 PS/2マウスをお使いですか？

PS/2マウスをお使いの場合は、マウスとパソコン本体がしっかり接続されていないと、マウスが正しく動作しません。『はじめにお読みください』をご覧ください。正しく接続されているか、またプラグがきちんと差し込まれているかを確認してください。正しく接続されていない場合は、接続し直してください。

☹️➡️😊 しばらく待っても、マウスの操作ができないとき

アプリケーションや周辺機器に異常が発生して動かなくなった(フリーズした)ものと考えられます。このPARTの「急に動かなくなった、フリーズした」(P.5)をご覧ください。異常が起きているアプリケーションを強制終了してください。このとき、保存していなかったデータは失われます。

✓チェック!!

動作が止まったように見えても、実はパソコンが処理するのに時間がかかっているだけということがあります。画面表示やCD/ハードディスクアクセスランプが点灯していないかをよく確認して、動作中は電源を切ったりしないでください。

キーボードのキーを押しても反応しない、反応が悪い

☹️➡️😊 マウスポインタが砂時計の形に変わっていませんか？



砂時計のマウスポインタ

マウスポインタが砂時計の形になっているときは、パソコンが処理をしているので、キーボードからの操作は受け付けられません。処理が終わるまで待ってください。

☹️➡️😊 ワイヤレスキーボードをお使いですか？

電池が正しくセットされていない、電池の寿命が切れている、無線の電波状態が悪い、などの原因が考えられます。詳しくは、この後の「ワイヤレスマウス、ワイヤレスキーボードが正しく動作しない」をご覧ください。

☹️➡️😊 PS/2キーボードをお使いですか？

PS/2キーボードをお使いの場合は、キーボードとパソコン本体がしっかり接続されていないと、キーボードが正しく動作しません。

『はじめにお読みください』をご覧ください。正しく接続されているか、またプラグがきちんと差し込まれているかを確認してください。正しく接続されていない場合は、接続し直してください。

☹️➡️😊 しばらく待っても、キーボードの操作ができないとき

アプリケーションや周辺機器に異常が発生して動かなくなった(フリーズした)ものと考えられます。このPARTの「急に動かなくなった、フリーズした(P.5)」をご覧ください。異常が起きているアプリケーションを強制終了してください。このとき、保存していなかったデータは失われます。

ワイヤレスマウス、ワイヤレスキーボードが正しく動作しない

ワイヤレスマウスやワイヤレスキーボードは、電池で動いて、セットの液晶ディスプレイとの間を無線方式でつないでいます。正しく動作しないときは次の各項目を順番に確認してみてください。

✓チェック!!

動作が止まったように見えても、実はパソコンが処理するのに時間がかかっているだけということがあります。画面表示やCD/ハードディスクアクセスランプが点灯していないかをよく確認して、動作中は電源を切ったりしないでください。

☹️➡️😊 電池の向きは正しいですか？電池の寿命は切れていませんか？

電池が正しくセットされていないか、電池の寿命が切れていることが考えられます。『はじめにお読みください』の「キーボードとマウスの準備をする」をご覧ください、電池を正しくセットし直してください。正しくセットしても症状が改善しないときは、電池を新しいものに交換してください。

☹️➡️😊 マウスを操作しても、画面上の^{マウス}矢印が縦や横にまっすぐだけしか動かないとき

電池の寿命が切れていることが考えられます。『はじめにお読みください』の「キーボードとマウスの準備をする」をご覧ください、電池を新しいものに交換してください。

☹️➡️😊 マウス、キーボードの登録はしましたか？

ワイヤレスマウスやワイヤレスキーボードをお使いの場合は初回起動時にマウス、キーボードの登録を行う必要があります。『はじめにお読みください』の「セットアップをはじめる」をご覧ください、マウス、キーボードの登録をしてください。また、初回起動時にキーボードとマウスの登録がうまくいかなかった場合は、ここで紹介している方法でもう一度登録の操作を行ってください。

1 キーボードとマウスに乾電池がセットされていることを確認します。

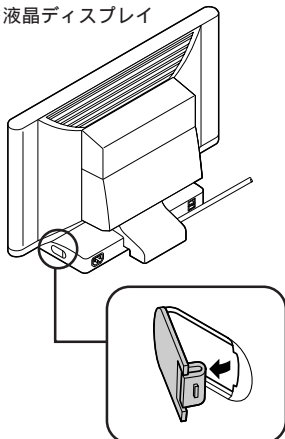
2 ディスプレイケーブルのプラグが、本体背面のLCDコネクタ(LCD)に接続されていることを確認します。

3 ディスプレイの電源ケーブルが正しく接続されていることを確認します。

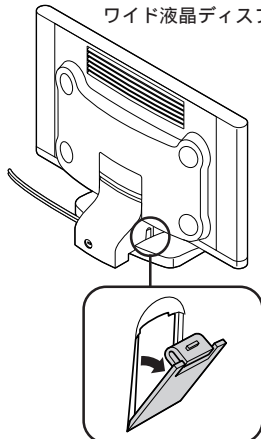
4 パソコン本体の電源ケーブルが正しく接続されていることを確認します。

5 ディスプレイ側面のカバーを取り外します。

TVチューナー内蔵 17.5型
ワイド液晶ディスプレイ



17.5型/17型
ワイド液晶ディスプレイ



📖 参照

電池の寿命について→『はじめにお読みください』の「キーボードとマウスに乾電池を入れる」

🔧 モ

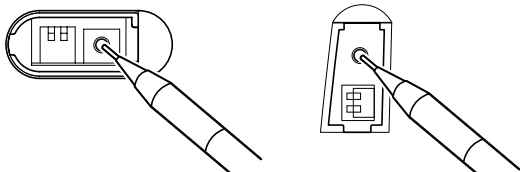
電池の交換、ディップスイッチの設定を変更、登録作業をもう一度行う、マウスやキーボードをディスプレイに近づけるなどを行っても、正しく動作しないときは、マウスやキーボードの故障またはディスプレイの電波受信部の故障が考えられます。ご購入元またはNECにお問い合わせください。修理・交換を依頼される場合は、マウス、キーボード、本体、ディスプレイのすべてをお持ち込みください。

6 シャープペンシルなどを使って、ディスプレイ側面の「登録ボタン」を押します。

登録モードになり、ディスプレイのランプ(✉、①、①、①)がすべて点灯します。

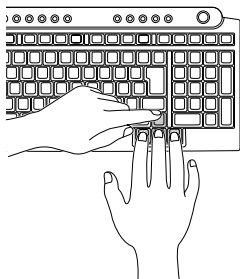
TVチューナー内蔵 17.5 型
ワイド液晶ディスプレイ

17.5 型 / 17 型ワイド液晶
ディスプレイ



7 手順6の操作を行った後、20秒以内にキーボードの 、、、 の4つのキーを同時に2秒間以上押しつづけます。

登録が完了すると、登録モードが解除され、ディスプレイのランプが元の状態に戻ります。ご購入時の状態では、(✉、①、①、①)のランプが消えます。

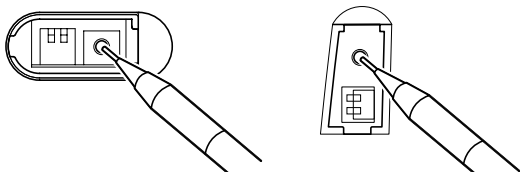


8 シャープペンシルなどを使って、もう一度ディスプレイ側面の「登録ボタン」を押します。

再び登録モードになり、ディスプレイのランプ(✉、①、①、①)がすべて点灯します。

TVチューナー内蔵 17.5 型
ワイド液晶ディスプレイ

17.5 型 / 17 型ワイド液晶
ディスプレイ

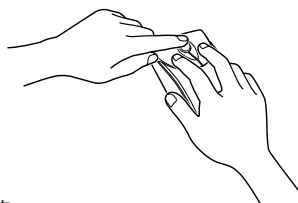


このとき強く押し込み過ぎると故障の原因になります。ご注意ください。

このとき強く押し込み過ぎると故障の原因になります。ご注意ください。

9 手順8の操作を行った後、20秒以内にマウスの左ボタン、右ボタン、真ん中のボタン(スクロールボタン)の3つのボタンを同時に2秒間以上押しつづけます。

登録が完了すると、登録モードが解除され、ディスプレイのランプが元の状態に戻ります。ご購入時の状態では、(☑、I、A、H)のランプが消えます。



3つのボタンを同時に押す

10 手順5で取り外したディスプレイのカバーを取り付けます。
これで、登録操作は完了しました。



ディスプレイから離れた場所で操作していませんか？

ワイヤレスマウスやワイヤレスキーボードの受信機は、セットの液晶ディスプレイに内蔵されています。周囲の環境によっては、周辺からの電波の影響*で通信距離が短くなることもあります。マウスやキーボードをディスプレイの正面すぐ近くに置いてみて、操作できるか確認してください。マウスやキーボードが正しく動作しない場合は、ディスプレイの設置場所を変えたり、ディップスイッチの設定を変更して、周波数を変えることをおすすめします。ディップスイッチの変更のしかたは、この後の「電波の混信、妨害が発生していませんか？」(P.12)をご覧ください。

*電波の影響の例

- ・ディスプレイが、スチール机やスチール棚のような金属製のものの上に設置してある場合
- ・ディスプレイの前に周辺機器を設置してある場合(ディスプレイ前面の表示ランプ付近に受信用のアンテナが内蔵されており、周辺機器を近づけることにより電波の影響を受けやすくなります)
- ・このパソコンを複数、隣接して使用している場合(隣接したパソコンのキーボード、マウスからの電波の影響)
- ・このパソコンに隣接した場所で電器製品をご使用になる場合(電器機器のノイズによる影響)
- ・このパソコンで使用している周波数帯(27.000MHz、27.075MHz、27.150MHz、27.225MHz)と同じ周波数帯を使用している電器機器(市民無線、漁業無線、アマチュア無線等)を使用している場合(電器製品のノイズによる影響)
- ・携帯電話やコードレス電話などで話中の場合

参照

NECのお問い合わせ先→『121ware
ガイドブック』

メモ

通信距離の短さが気になる場合は、ディップスイッチの設定を変更して、周波数を変えることをおすすめします。

☹️➡️😊 ディップスイッチの設定が間違っていないですか？

ワイヤレスマウス、ワイヤレスキーボード、セットの液晶ディスプレイのディップスイッチの設定がお互いに異なっていると、無線電波のやり取りが正しく行われません。もし違っているときは、すべて同じ設定にしてください。ディップスイッチの変更のしかたは、次の「電波の混信、妨害が発生していませんか？」をご覧ください。

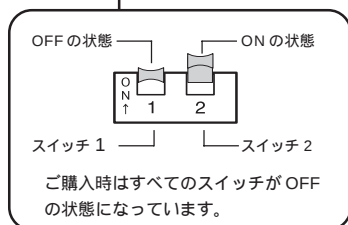
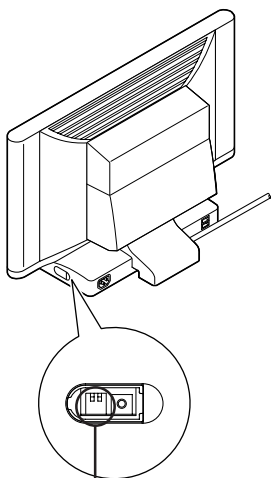
☹️➡️😊 電波の混信、妨害が発生していませんか？

このパソコンを使用する周囲の環境によっては、電波の混信や妨害が発生して、ワイヤレスマウスやワイヤレスキーボードが正しく動作しないことがあります。このとき、ワイヤレスマウス、ワイヤレスキーボード、セットの液晶ディスプレイのそれぞれのディップスイッチの設定を変更する(チャンネルを変更する)ことで、症状を改善できる場合があります。ディップスイッチの設定を変更するときは、以下の説明をご覧ください。

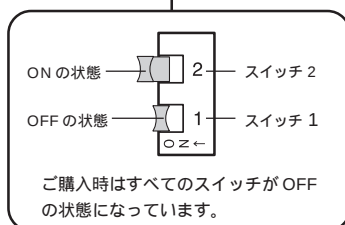
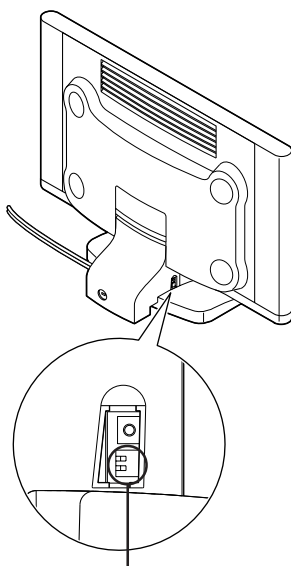
● ディスプレイのディップスイッチ

ディスプレイのディップスイッチは、ディスプレイ側面のカバー内にあります。ディップスイッチの設定を変更するときは、カバーを外してください。

TVチューナー内蔵ワイド
液晶ディスプレイの場合

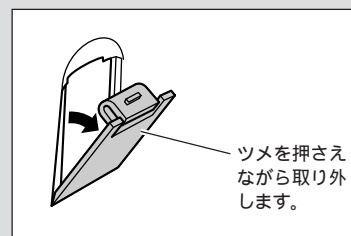


ワイド液晶ディスプレイの場合



✓チェック!!

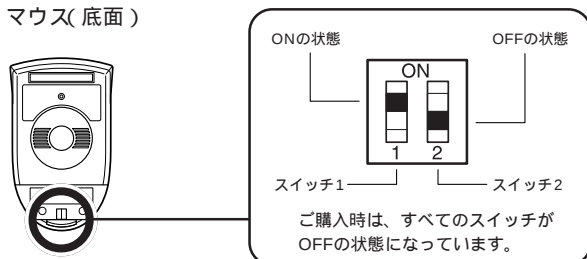
- 電池を交換したり、ディップスイッチの設定を変更しても、正しく動作しないときは、キーボード、マウスの故障またはディスプレイの電波受信部の故障が考えられます。ご購入元またはNECにお問い合わせください。修理・交換を依頼される場合は、キーボード、マウス、ディスプレイ、本体のすべてをお持ち込みください。カバーを外したときは、外したカバーをなくさないように注意してください。また、隙間から異物を入れないように注意してください。



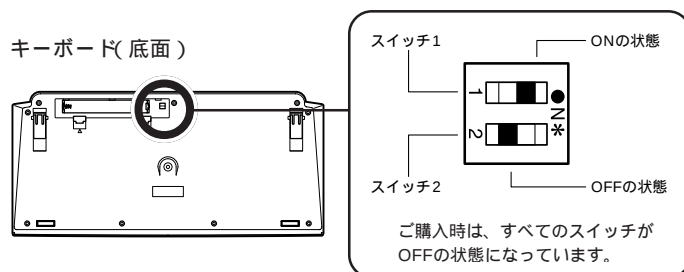
● マウス、キーボードのディップスイッチ

マウス、キーボードのディップスイッチは、各底面にある電池カバー内部にあります。ディップスイッチの設定を変更するときは、電池カバーを外してください。

マウス(底面)



キーボード(底面)



スイッチ1とスイッチ2を変更するとチャンネル(使用周波数)を変更できます。

ご購入時の状態で混信、妨害が起こる場合は、まずスイッチ1とスイッチ2を、以下のいずれかに変更(チャンネルを変更)することをおすすめします。ディスプレイとキーボード、マウスのすべてが同じチャンネルになるように変更してください。

チャンネル	スイッチ1	スイッチ2	使用周波数帯
ch1	OFF	OFF	27.000MHz
ch2	ON	OFF	27.075MHz
ch3	OFF	ON	27.150MHz
ch4	ON	ON	27.225MHz

■: ご購入時の状態

メモ

ジュースなどをこぼしたときは、きれいに拭き取っても内部に糖分などが残り、マウス、キーボードが故障することがあります。また、パソコンのそばで、飲食、喫煙をすると、飲食物やタバコの灰がパソコン内部に入り、故障の原因となります。

参照

- ・ マウス、キーボードのお手入れ → 付録の「パソコンのお手入れ」(P.54)
- ・ NEC のお問い合わせ先 → 『121ware ガイドブック』

マウス、キーボードに飲み物をこぼしてしまった

やわらかい布などで拭き取ってください。キーボードのキーとキーの間に入ってしまったときは、水分が乾くのを待ってからお使いください。乾いたあとで、キーを押しても文字が入力されないなどの不具合があるときは、ご購入元またはNECにお問い合わせください。

電源のオン / オフ

電源を入れたとき、電源を切ろうとしたときにトラブルが発生したときは、こちらをご覧ください。

電源が切れない。強制的に電源を切りたい

CD-ROMやフロッピーディスクなどがCD/DVDドライブやフロッピーディスクドライブにセットされている場合は、すべて取り出してから電源を切ってください。

正しい電源の切り方

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「終了オプション」をクリックします。
「コンピュータの電源を切る」ウィンドウが表示されます。



- 2 「電源を切る」をクリックします。
しばらくすると、自動的に電源が切れます。

この方法で電源が切れないときは、アプリケーションに異常が起きていると考えられます。このPARTの「急に動かなくなった、フリーズした (P.5)」をご覧ください。異常が起きているアプリケーションを終了してください。それでも電源が切れないときは、同じページの「強制的に電源を切る (P.5)」の操作を行ってください。

「文書を作成中に電源を切ってしまった」など電源のオン / オフに関するQ&Aは「ばそガイド」も参照してください(「ばそガイド」・「トラブル解決Q&A」の「電源のオン / オフ」)。

参照

電源の入れ方、切り方→『はじめにお読みください』の「電源の入れ方と切り方」

チェック!!

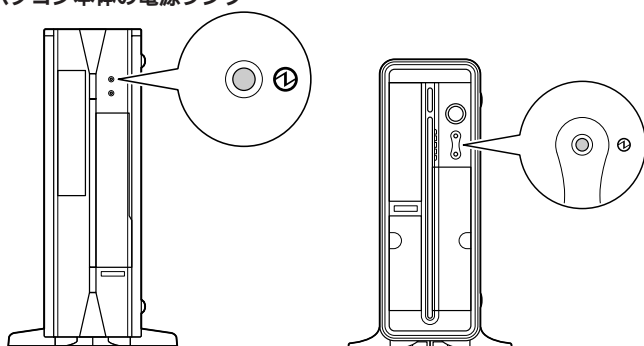
電話回線を使うアプリケーションを起動しているときは、アプリケーションを終了させてから電源を切ってください。

ディスプレイに何も表示されない

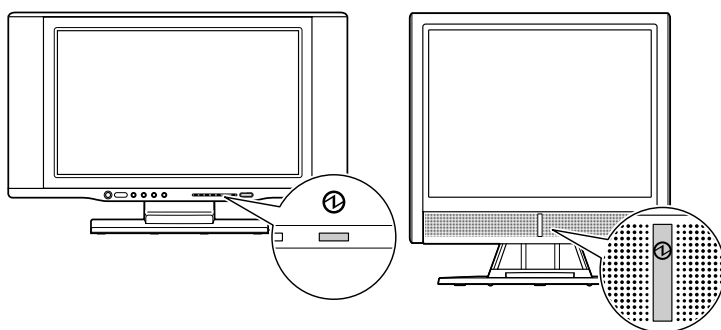
パソコンの電源を入れたときにディスプレイに何も表示されないときや、パソコンを使っていて画面が真っ暗になったときは、パソコン本体およびディスプレイの電源ランプの状態を確認してください。

なお、下の図は一例です。ディスプレイの形状は、モデルによって異なります。ディスプレイの電源ランプについて詳しくは、ディスプレイに添付のマニュアルをご覧ください。

• パソコン本体の電源ランプ

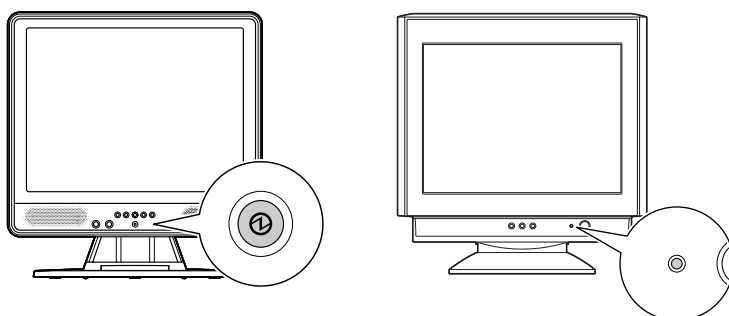


• ディスプレイの電源ランプ



ワイド液晶ディスプレイの場合

15 型デジタル液晶ディスプレイの場合



アナログ液晶ディスプレイの場合

CRT ディスプレイの場合

メモ

ディスプレイの電源ランプの色
セットのディスプレイの電源ランプ
は、緑色に点灯するときと、オレンジ
色に点灯する場合があります。

- ・ 緑色に点灯しているとき
ディスプレイとパソコンの電源が
入っていて、ディスプレイとパソ
コン本体が接続されています。
- ・ オレンジ色に点灯しているとき
ディスプレイがスタンバイ状態に
なっています。

パソコン本体の電源ランプが消えている、またはオレンジ色に点灯しているとき

- ☹️➡️😊 パソコン本体の電源スイッチを押してください。画面が表示されますか？

画面が表示されるときは、電源が切れていたか、パソコン本体の省電力機能が働いて省電力状態になっていたものと考えられます。

このパソコンは、ご購入時には20分間何も操作しないと自動的に省電力状態になるように設定されています。

- ☹️➡️😊 パソコン本体の電源ケーブルなどは正しく接続されていますか？

一度、電源ケーブルをコンセントから抜き、『はじめにお読みください』をご覧ください。もう一度パソコンの各ケーブルを接続し直してください。

電源ケーブルなどすべてのケーブルを正しく接続し直して、電源を入れても本体の電源ランプが点灯しないときは、パソコン本体の故障が考えられます。ご購入元またはNECにお問い合わせください。

パソコン本体の電源ランプが緑色に点灯しているとき

- ☹️➡️😊 マウスを軽く動かしてみてください。画面が表示されますか？

画面が表示されるときは、ディスプレイの省電力機能が働いていたものと考えられます。

- ☹️➡️😊 フロッピーディスクやCD-ROMなどのディスクがセットされていませんか？

フロッピーディスクやCD-ROMなどがセットされているときは、いったん取り出します。パソコン本体の電源スイッチを押して電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。

- ☹️➡️😊 ディスプレイの電源ランプが消えていませんか？

ディスプレイの電源ランプが点灯していないときは、いったんパソコン本体の電源を切ります。『はじめにお読みください』の「電源を入れてパソコンを使えるようにする」をご覧ください。ディスプレイの電源を入れてから、パソコン本体の電源を入れ直してください。

- ☹️➡️😊 ディスプレイのケーブルが本体に正しく接続されていますか？

『はじめにお読みください』の「ディスプレイを接続する」をご覧ください。ディスプレイのケーブルを本体に正しく接続してください。

✓チェック!!

電源が入っているとき(スタンバイ状態のときも含む)に、4秒以上電源スイッチを押し続けると強制的に電源が切れてしまうので注意してください。強制的に電源を切ると元の状態に復帰できなくなります。

📖参照

省電力機能について→『もっと知りたいパソコン』PART4の「省電力機能」

📖参照

NECのお問い合わせ先→『121wareガイドブック』

📌メモ

フロッピーディスクやCD-ROMから起動したいときは、システムファイルが入ったものと入れ替えてから、電源を入れ直してください。

✓チェック!!

パソコンの電源が入っているときは、添付のディスプレイとパソコン本体を接続するケーブルの抜き差しは行わないでください。電源が切れないときは、パソコン本体の電源スイッチを4秒以上押し続けてください。

☹️➡️😊 ディスプレイの輝度(明るさ)が小さくなっていませんか？
ディスプレイのマニュアルをご覧になって、画面の輝度(明るさ)を調節してください。

☹️➡️😊 パソコン起動後にディスプレイの接続を行っていませんか？
パソコン起動後にディスプレイを接続しても、ディスプレイには何も表示されない場合があります。このような場合は、パソコン本体の電源スイッチを4秒以上押し続けていったん強制的に電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。

☹️➡️😊 休止状態の間に、コンピュータの設定を変更したり周辺機器などの接続を変更しませんでしたか？
休止状態のときに周辺機器を接続したり、接続されていた周辺機器を取り外したりすると、Windowsが起動しなくなることがあります。その場合は、周辺機器の接続を元の状態に戻して電源スイッチを押してください。

☹️➡️😊 パソコン本体やディスプレイのケーブルなどは正しく接続されていますか？
『はじめにお読みください』をご覧になり、もう一度パソコンの各ケーブルを接続し直してください。
すべて正しく接続されているのにディスプレイに何も表示されないときは、ディスプレイまたはパソコン本体の故障が考えられます。ご購入元またはNECにお問い合わせください。



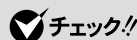
参照
NECのお問い合わせ先→『121ware
ガイドブック』

電源スイッチを押しても電源が入らない

まれに、パソコン本体に電荷が帯電し、電源スイッチを押しても電源が入らない状態になることがあります。次の操作を行い、放電してみてください。

- 1 電源ケーブルをコンセントから抜きます。
- 2 パソコン本体の電源スイッチを2、3回押します。
電源ケーブルをコンセントから抜いた状態で電源スイッチを2、3回押すことで、本体に帯電した電荷が放電されます。
- 3 そのまましばらく放置した後、電源ケーブルを正しく接続し直します。
- 4 パソコン本体の電源スイッチを押して、電源を入れます。

この操作を行ってもパソコンの電源が入らない場合は、パソコン本体の故障が考えられます。ご購入元またはNECにお問い合わせください。



チェック!!
放電を確実にを行うため、電源ケーブルはしばらくコンセントから抜いたままにしておいてください。



参照
NECのお問い合わせ先→『121ware
ガイドブック』

「Windows 拡張オプション メニュー」が表示された

「セーフ モード」を選んで、【Enter】キーを押し、Windows をセーフモードで起動します。

セーフモードで起動すると画面のデザイン、配色や解像度などが通常とは異なりますが、必要最低限の機能は使えるようになります。

「スタート」メニューの「終了オプション」から「再起動」をクリックし、再起動して問題がなければ、元の状態に戻ります。セーフモードで起動できなかった場合や、再起動しても問題が解決しなかった場合は、システムに障害が発生している可能性があります。「システムの修復」または「再セットアップ」を行ってください。

「オペレーティングシステムの選択」が表示された

「Microsoft Windows XP Home Edition」または「Microsoft Windows XP Professional」を選んで【Enter】キーを押してください。Windowsが起動します。

パソコンの電源を入れると、NECロゴが表示された後、画面がまっくらになる

電源を入れると、「NEC」ロゴが表示された後、画面が真っ暗になるときは、「PART2 再セットアップ」(P.35)をご覧ください。パソコンを「セーフモード」で起動してみてください。

画面に英語のエラーメッセージが表示される

「Checking file system on」と表示された場合

パソコンの電源を切る際に、Windowsは作業中のファイルをディスクに保存し直すなどのいくつかの処理を行います。その処理が正しく行われなかった場合に、このメッセージが表示されます。

このメッセージが表示された後しばらくすると、自動的に、ハードディスクに異常が発生していないかどうかチェックする処理が始まります。ハードディスクに異常がなければそのままWindowsが起動します。以降は問題なくお使いいただけます。

Windowsが正常に起動しなかった場合は、画面にメッセージが表示されますので、その内容をよく読んで対処してください。

参照

システムの修復、再セットアップ
「PART2 再セットアップ」(P.35)

チェック!!

- ・ここで「VALUESTAR Recovery System」は選択しないでください。「再セットアップ」(P.35)がはじまってしまう。
- ・「VALUESTAR Recovery System」を選択して、【再セットアップとは】の画面が表示された場合は、画面の指示にしたがってまず【F3】キーを押して、それからパソコンの電源スイッチを押して一度パソコンの電源を切ってください。

「Invalid system disk」 「Operating System not found」 などのメッセージが表示された場合

☹️➡️😊 フロッピーディスクやCD-ROMなどのディスクがセット
されていませんか？

フロッピーディスクやCD-ROMなどを取り出してから、何
かキー(【Enter】キーなど)を押してください。ハードディス
クからWindowsが起動します。

フロッピーディスクやCD-ROMなどがセットされていない
のにこれらのメッセージが表示される場合は、ハードディス
クがフォーマットされたか、システムが壊れていて起動でき
ない状態です。システムの修復または再セットアップを行っ
てください。



参照
システムの修復、再セットアップ
「PART2 再セットアップ」(P.35)

カーソルが表示されたとき、なにも表示されない

☹️➡️😊 フロッピーディスクやCD-ROMなどのディスクがセット
されていませんか？

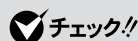
フロッピーディスクやCD-ROMなどを取り出してから、再
起動してください。

ハードディスクからWindowsが起動します。

電話回線を使用中のまま、パソコンの電源を切っ てしまった

パソコンに異常があると、電源を切っても電話回線が切断さ
れない場合があります。その場合は一度、パソコンの電話回
線用モジュラーコネクタからモジュラーケーブルを抜いてく
ださい。電話回線が切断されます。

パソコンの電源を切ると、ダウンロード中のデータは正常に
保存されません。



チェック!!
電話回線を使うアプリケーションを
起動しているときは、アプリケー
ションを終了させてから電源を切っ
てください。

パソコンの使用環境を変更したら、Windowsが起動しない

BIOSセットアップメニューで、パソコンの使用環境を変更して、このような状態になったときは、システムの設定が正しくない可能性があります。次の手順でシステムの設定をご購入時の状態に戻してから、再起動してください。

- 1** 別売の周辺機器や拡張ボードを取り付けているときは、取り外して、購入時の状態に戻します。
- 2** パソコン本体の電源を入れます。
「NEC」のロゴが表示されます。
- 3** 【F2】キーを押します。
BIOSセットアップの画面が表示されます。
- 4** 【F9】キーを押します。
「セットアップ確認」の画面が表示されます。
- 5** <はい> が選択されていることを確認して【Enter】キーを押します。
システムの設定が初期値に戻ります。
- 6** 【F10】キーを押します。
「セットアップ確認」の画面が表示されます。
- 7** <はい> が選択されていることを確認して【Enter】キーを押します。
システムの設定が保存されて、自動的に再起動します。

✓チェック!!

「BIOS セットアップメニュー」で設定したパスワードは、左の操作を行っても初期値には戻りません。

📖参照

BIOS セットアップメニューについて→『もっと知りたいパソコン』PART4 の「BIOS セットアップメニュー」

✓チェック!!

手順3で【F2】キーを押してもBIOSセットアップの画面が表示されないときは、いったん電源を切り、再度電源を入れて、何回か【F2】キーを押してください。

省電力機能

省電力状態(休止状態/スタンバイ状態)から元の状態に戻れなくなったときや、省電力機能が使えないときは、ここをご覧ください。

省電力状態にする前の状態の画面が表示されない

省電力状態から元の状態に戻すときは、パソコン本体の電源スイッチを押します。電源スイッチを押しても元に戻らない場合は、以下の点を確認してください。

- ☹️➡️😊 アプリケーションや周辺機器は省電力機能(休止状態/スタンバイ)に対応していますか？
対応していないアプリケーションや周辺機器で省電力状態にすると、正常に動作しなくなることがあります。このようなアプリケーションや周辺機器を使うときは、省電力状態にしないでください。
- ☹️➡️😊 電源ケーブルは正しく接続されていますか(スタンバイ状態のとき)？
電源ケーブルを正しくコンセントに接続します。電源ケーブルが正しく接続されていなかった場合、作業内容は保持(記憶)されません。
- ☹️➡️😊 スタンバイ状態のときに停電したり、電源ケーブルが抜けたりしませんでしたか？
スタンバイ状態のときに停電したり、電源ケーブルが抜けたりとすると、保持(記憶)した内容は消えてしまいます。
- ☹️➡️😊 スタンバイ状態のときやディスプレイの省電力機能によって画面が暗くなっているときに、電源スイッチを4秒以上押し続けませんでしたか？
スタンバイ状態のときやディスプレイの省電力機能によって画面が暗くなっているときに電源スイッチを4秒以上押し続けると、強制的に電源が切れ、保持(記憶)した内容は消えてしまいます。

「ディスプレイの省電力機能が設定できない」など、省電力機能に関するQ&Aは「ばそガイド」も参照してください(「ばそガイド」-「トラブル解決 Q&A」の「省電力機能」)。

📖 参照

- ・省電力機能について→『もっと知りたいパソコン』PART4の「省電力機能」
- ・省電力状態の確認のしかた→このPARTの「ディスプレイに何も表示されない」(P.15)

📌 メモ

キーボードの電源スイッチ(ワイヤレスキーボードのみ)やリモコンの電源スイッチ(ワイヤレスキーボードがセットになっているTVモデルのみ)を押しても、省電力状態から元の状態に戻せません。

なお、リモコン用受信ユニットをご利用の場合は、リモコンを操作しても、元の状態には戻りません。

 ➡  フロッピーディスクやCD-ROMなどのディスクがセットされていませんか？

フロッピーディスクやCD-ROMなどのディスクがセットされている状態で休止状態から復帰すると、正しく復帰できずにフロッピーディスクやCD-ROMから起動してしまうことがあります。

休止状態にする場合には、フロッピーディスクやCD-ROMを取り出してから休止状態にするようにしてください。なお、フロッピーディスクを取り出す前に、必要なファイルは保存してください。

省電力状態にする前の内容の復元が保証されない場合

次のような場合は、省電力状態にする前の内容は保証されません。

- ・省電力状態にする前の内容の記憶中、または復元中にCD-ROMなどを入れ替えたとき
- ・省電力状態にする前の内容の記憶中、または復元中にこのパソコンの環境を変更したとき
- ・省電力状態のときにこのパソコンの周辺機器の接続などを変更したとき

また、次のような状態で省電力状態にしても、復帰後の内容は保証されません。

- ・プリンタへ出力中のとき
- ・モデムなどを使って通信中のとき
- ・サウンド機能により音声を再生しているとき
- ・ハードディスクを読み書き中のとき
- ・CD-ROMなどを読み取り中のとき
- ・省電力状態に対応していない周辺機器を取り付けたとき

「スタンバイ状態に入ることができません。」と表示され省電力状態にできない

 ➡  実行中のプログラムをすべて終了してから、もう一度、設定をし直してください。

電話回線を使用中のときは、回線を切ってから省電力状態にしてください。

チェック！

休止状態からの復帰(再開)に失敗したときは、Windowsが起動しても休止状態にする前の作業内容が復元されない場合があります。その場合、保存していないデータは失われてしまいますので、休止状態にする前に必要なデータは必ず保存するようにしてください。

「コントロールパネル」の「電源オプション」で設定しても省電力状態にならない

☹️➡️😊 アプリケーションや周辺機器は、省電力状態に対応していますか？

アプリケーションや周辺機器によっては、省電力機能を使おうとすると、正常に動作しなくなることがあります。一度本機の電源を切って、もう一度電源を入れ直してください。また、このようなアプリケーションや周辺機器を使うときは、省電力状態にしないでください。

☹️➡️😊 実行中のプログラムをすべて終了してから、もう一度、設定をし直してください。

通信中、省電力状態にできないアプリケーションもあります。電話回線を使用中のときは、回線を切ってから省電力状態にしてください。

☹️➡️😊 スタンバイ状態から復帰中に、電源スイッチを押しましたか？

スタンバイ状態から復帰中に電源スイッチを押すと、再度スタンバイ状態にしようとしてもスタンバイ状態にできなくなる場合があります。このような場合には、次の手順でパソコンを再起動してください。

1 「スタート」ボタンをクリックし、「終了オプション」をクリックします。

2 「再起動」をクリックします。

☹️➡️😊 SCSIインターフェイスを使って周辺機器を接続していませんか？

SCSIインターフェイスを使って機器を接続した場合は、休止状態にできません。また、パソコンが自動的に休止状態にならないように設定を変更してください。

☹️➡️😊 プリンタなど双方向通信を行う周辺機器を接続していませんか？

プリンタなど双方向通信を行う周辺機器を使用している場合は、自動的に省電力状態にできません。使用中の周辺機器の動作を中止するか、周辺機器の電源を切ってください。

メモ

手動で省電力状態にするには「スタート」ボタン-「終了オプション」をクリックして、「スタンバイ」ボタンをクリックします。

参照

パソコンが自動的に省電力状態にならないようにするには→『もっと知りたいパソコン』PART4の「省電力の設定を変える」

省電力を設定しても自動休止機能または自動スタンバイ機能が利用できない

☹️➡️😊 実行中のプログラムをすべて終了してから、もう一度設定し直してください。

電話回線を使用中のときは、回線を切ってから省電力状態にしてください。

☹️➡️😊 アプリケーションや周辺機器は、省電力機能に対応していますか？

アプリケーションや周辺機器によっては、この機能を使おうとすると、正常に動作しなくなることがあります。一度本機の電源を切って、もう一度電源を入れ直してください。また、このようなアプリケーションや周辺機器を使うときは、省電力状態にしないでください。

☹️➡️😊 スクリーンセーバーは省電力機能に対応していますか？

「3D テキスト」などのOpenGL対応のスクリーンセーバーが動いているときは、自動的に省電力状態にはなりません。OpenGL対応のスクリーンセーバーに設定している場合は、他のものに変更してください。

✔️チェック!!

SCSI インターフェイスを使って周辺機器を接続した場合は、パソコンを休止状態にできません。また、SCSI インターフェイス対応機器をご利用になる場合は、パソコンが自動的に休止状態にならないように設定を変更してください。

📖 参照

パソコンが自動的に省電力状態にならないようにするには→『もっと知りたいパソコン』PART4の「省電力の設定を変える」

アプリケーション

アプリケーションを使っていてトラブルが起きたときは、ここをご覧ください。

アプリケーションが起動しなくなった

☹️➡️😊 他のアプリケーションを起動していませんか？

複数のアプリケーションが起動していると、メモリが不足して、新たにアプリケーションを起動できないことがあります。すでに他のアプリケーションが起動しているときは、それらを終了してから、起動してください。それでも起動しないときは、いったんパソコンを再起動してください。

☹️➡️😊 アプリケーションを起動するのに必要なだけのメモリはありますか？

アプリケーションを起動するために必要なメモリ容量は、各アプリケーションのマニュアルをご覧ください。
このパソコンには、ご購入時には512Mバイトまたは256Mバイトのメモリが搭載されています(機種によって異なります)。それ以上のメモリが必要な場合は、メモリを増設してください。

☹️➡️😊 ファイルサイズの大きい壁紙を使っていませんか？

ファイルサイズの大きい壁紙を使っていると、メモリが不足してアプリケーションを起動できなくなることがあります。
壁紙のファイルサイズを確認してファイルサイズの小さい壁紙に変更してください。

☹️➡️😊 そのアプリケーションは省電力機能(休止状態/スタンバイ)に対応していますか？

対応していないアプリケーションが起動しているときに省電力状態にすると、正常に動作しなくなることがあります。対応していないアプリケーションでは、省電力状態にしないでください。

この機能を使って、電源を切ることができなくなったときは、4秒以上電源スイッチを押し続けて、強制的に電源を切ってください。

「アプリケーションがインストールできない」といったトラブルなど、アプリケーションに関するQ&Aは「ばそガイド」も参照してください(「ばそガイド」-「トラブル解決 Q&A」の「アプリケーション」)。

参照

メモリを増設するには→『もっと知りたいパソコン』PART3の「メモリ」

参照

壁紙を変更するには→「ばそガイド」-「トラブル解決 Q&A」-「画面」

参照

省電力機能について→『もっと知りたいパソコン』PART4の「省電力機能」

インターネットエクスプローラを終了しても回線が切断されない

インターネットにダイヤルアップネットワーク接続している場合、インターネットエクスプローラを終了しても、回線が接続されたままになることがあります。回線を切断するには、画面右下の通知領域のをクリックし、表示された画面で「切断」をクリックしてください。

パソコンに添付のアプリケーションを追加または削除したい

インストーラ-NXを使うと、パソコンに添付のアプリケーションを追加したり削除したりできます。詳しくは、「ばそガイド」の「アプリケーションの追加と削除」をご覧ください。

アプリケーションが突然止まった(フリーズした)

アプリケーションを使っていると、突然キーボードやマウスの操作ができなくなってしまうことがあります。パソコンが故障したわけではありません。

この原因はさまざまですが、停止してしまったアプリケーションだけを強制的に終了させることで、Windowsの操作を続けることができます。このPARTの「急に動かなくなった、フリーズした」(P.5)をご覧ください。

特定のアプリケーションや周辺機器を使っているときにフリーズが起こる場合は、各メーカーにお問い合わせください。

また、このトラブルがしばしば起こる場合は、システムファイルに問題があることが考えられます。システムの修復、または再セットアップを行ってください。

アプリケーションについて問い合わせをしたい

パソコンに添付のアプリケーションについて問い合わせるときは、「ばそガイド」の「サービス&サポート」やこのマニュアルの付録「アプリケーションのサポート窓口一覧」(p.67)をご覧ください。また、各アプリケーションのサポート窓口にお問い合わせください。また、パソコンご購入後、ご自分で追加された別売のアプリケーションについては、そのアプリケーションの販売元にお問い合わせください。

チェック!!

「例外エラー」、「一般保護違反」などのエラーメッセージが画面に表示された場合、強制終了したり、電源スイッチを押したりする前に、メッセージの内容やエラーコードの内容を巻末のトラブルチェックシートにメモしておいてください。お問い合わせの際、トラブルの原因や対処法を調べるのに役立ちます。

参照

システムの修復、再セットアップ
「PART2 再セットアップ」(P.35)

周辺機器

別売の周辺機器をこのパソコンに取り付けたときに、周辺機器が正しく動作しなかったり、パソコンの動作がおかしくなったりしたときはここをご覧ください。

別売の周辺機器を取り付けたが、正しく動作しない

取り付けた周辺機器が正しく動作しないときは、以下のチェック項目を確認した上で、その機器に添付のマニュアルをご覧ください。その機器がこのパソコンやWindows XPに対応しているかどうか、パソコンへの接続のしかたやドライバの設定などに誤りがないか、などを確認してください。

また、「スタート」メニューの「ヘルプとサポート」をクリックし、「問題を解決する」 「ハードウェアおよびシステム デバイスの問題」の順にクリックして、必要なトラブルシューティングを行ってみてください。

☹️➡️😊 電源を入れる順序は正しいですか？

パソコンが起動してから、周辺機器の電源を入れてもパソコン側で正しく認識されない場合があります。最初に周辺機器の電源を入れてから、パソコンの電源を入れてください。

☹️➡️😊 周辺機器がパソコンに正しく接続されていますか。取り付けた周辺機器の設定は正しいですか？

周辺機器がパソコンと正しく接続されているか、ケーブルやコネクタを確認してください。また、周辺機器の設定が正しいか、確認してください。

☹️➡️😊 デバイスマネージャに赤い「×」や黄色い「！」や緑の「？」マークがついていませんか？

取り付けた周辺機器に赤い「×」マークや黄色い「！」マークや緑の「？」マークがついているときは、その周辺機器が何らかの理由で正常に動作していないことが考えられます。周辺機器のマニュアルやWindowsの「ヘルプとサポート」をご覧ください。赤い「×」や黄色い「！」や緑の「？」マークがつかないように設定し直してください。

☹️➡️😊 ドライバをインストールした後に、パソコンを再起動しましたか？

機器によっては、ドライバをインストールした後でパソコンを再起動する必要があります。「スタート」メニューの「終了オプション」をクリックし、「再起動」ボタンをクリックして再起動を行ってください。

ドライバのインストールや取り付けた機器の動作など、周辺機器に関するQ&Aは「ばそガイド」も参照してください。☹️➡️😊「ばそガイド」「トラブル解決 Q&A」の「周辺機器」。

📖 参照

周辺機器について→周辺機器のマニュアル、『もっと知りたいパソコン』

🔍 チェック!!

ほとんどのUSBまたはIEEE1394対応の周辺機器は、パソコンが起動した後から電源を入れても正しく認識されます。

別売の周辺機器を取り付けたら、パソコンが起動しなくなった

  周辺機器がパソコンに正しく接続されていますか。取り付けた周辺機器の設定は正しいですか？

周辺機器がパソコンと正しく接続されているか、ケーブルやコネクタを確認してください。また、周辺機器の設定が正しいか、確認してください。

正しく接続できているのに起動できない場合は、周辺機器のドライバが原因でパソコンが起動できなくなったと考えられます。

セーフモードでパソコンを起動して、トラブルの原因になったドライバを無効にして、正しいドライバをインストールするか、ドライバ自体を削除する必要があります。

詳しくは、周辺機器に添付のマニュアルをご覧ください。または「スタート」メニューの「ヘルプとサポート」をクリックし、「問題を解決する」、「ハードウェアおよびシステム デバイスの問題」の順にクリックして、必要なトラブルシューティングを行ってください。

セーフモードでパソコンを起動できないときは、パソコンの電源を切ってから新しく取り付けた周辺機器を外してください。

また、新しく取り付けた周辺機器を使用したいときは、周辺機器に添付のマニュアルをご覧ください。ドライバのインストールを再度行ってください。

別売の周辺機器に添付されているドライバがフロッピーディスクで提供されているため、インストールできない

フロッピーディスクドライブが搭載されていない機種の場合は、別売のフロッピーディスクユニットを購入してください。または、ホームページなどからドライバをダウンロードして入手できないか、ドライバがCD-ROMで提供されていないか、周辺機器のメーカーにお問い合わせください。

参照

- ・セーフモードでパソコンを起動する方法→PART2の「セーフモードでパソコンを起動する」(P.38)
- ・ドライバのインストール→『もっと知りたいパソコン』の「PART1 周辺機器を使うときのポイント」

メモ

ドライバを最新のものに更新すると正しく動作することがあります。

最新のドライバは周辺機器メーカーのホームページなどでダウンロードしてください。また、Windows Updateを行うと最新のドライバをダウンロードして、更新することができます。Windows Updateをするには「スタート」ボタン「すべてのプログラム」-「Windows Update」をクリックしてください。

メモ

- ・周辺機器によっては、本機にあらかじめドライバが用意されている場合があります。
- ・このパソコンでは、別売のUSB対応フロッピーディスクユニット(PC-VP-WU14)がご利用になれます。

パスワード

Windowsを起動したときにパスワードを入力してもログインできない場合や、パスワードを忘れてしまった場合は、ここをご覧ください。

パスワードを入力すると「パスワードを忘れてしまいましたか？」と表示される

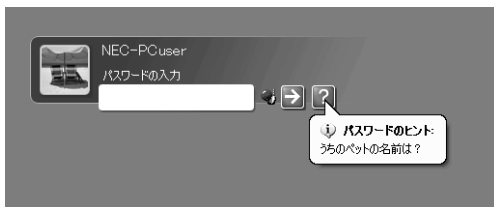
☹️➡️😊  (キャップスロックキーランプ) が点灯していませんか？

キャップスロックキーランプは、ワイヤレスキーボードをお使いの場合はディスプレイに、PS/2キーボードをお使いの場合はキーボード上側についています。キャップスロックキーランプが点灯しているときは英字の入力が大文字入力になります。【Shift】キーを押しながら、【Caps Lock】キーを押して、キャップスロックを解除してから、パスワードを入力し直してください。

パスワードを忘れてしまった

Windows のパスワードを忘れてしまったとき

「ようこそ」画面のパスワード入力欄の右の  をクリックしてください。もし、そのユーザーのパスワードを設定したときに「ヒント」を設定していれば、その「ヒント」が表示されます。これを手がかりにパスワードを思い出してみてください。



どうしてもパスワードを思い出せない場合は、パスワードを設定し直す必要があります。「マルチユーザー機能」でこのパソコンに他のユーザー名を登録してあれば、そのユーザー名でログインして、「コントロールパネル」の「ユーザー アカウント」で、パスワードを忘れてしまったユーザーのパスワードを設定し直してください。

詳しくは、「スタート」ボタン→「ヘルプとサポート」をご覧ください。

✓チェック!!

- ・他のユーザー名でログインしてパスワードを設定し直すと、そのユーザー向けに保存されていた個人証明書や、Web サイトまたはネットワークリソース用のパスワードもすべて失われます。
- ・「制限付きユーザー」として登録されたユーザー名でログインした場合、左のパスワードの設定操作は行えません。

📖参照

マルチユーザー機能→『もっと知りたいパソコン』PART4 の「複数のユーザーでパソコンを使う(マルチユーザー機能)」

■ ユーザパスワード、スーパーバイザパスワードを忘れてしまったとき

「BIOSセットアップメニュー」で設定したこれらのパスワードを忘れてしまった場合は、パソコンを起動できません。
「NEC 121コンタクトセンター」にご相談ください。



参照

BIOSセットアップメニュー→『もっと知りたいパソコン』PART4 の
「BIOSセットアップメニュー」

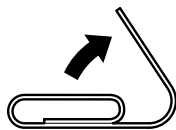
その他

ここまでで、あなたのパソコンのトラブルが見つからなかったときは、ここをご覧ください。ここでも見つからないときは、「ばそガイド」や他のマニュアル、ヘルプ、Readmeファイルをご覧ください。

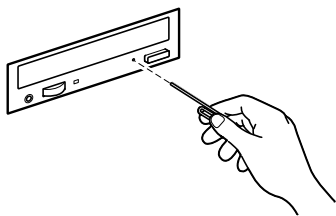
CD-ROMなどのディスクが取り出せない

停電やアプリケーションの異常な動作などにより、CD/DVDドライブからCD-ROMなどのディスクを取り出せなくなった場合は、次の手順で強制的に取り出してください。

- 1 太さが1.3mm程度、まっすぐな部分の長さが45mm程度（指でつまむ部分を除く）の針金を用意します。大きめのペーパークリップを伸ばして作ることができます。

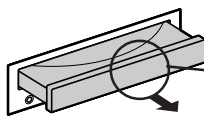


- 2 パソコン本体の電源を切ります。
- 3 ルーフカバーを外してパソコン本体を横に倒します。
- 4 ディスクトレイの下の方の直径2mm程度の穴に、手順1で作った針金を差し込み、強く押し込みます。



ディスクトレイが5～15mmほど飛び出します。

- 5 ディスクトレイを手前に引き出し、ディスクを取り出します。



このあたりを軽く指でつまむようにして、静かに引き出す

メモ

ディスクトレイは、パソコンの電源が切れているときは、通常の方法では出し入れできません。

チェック!!

CD/DVDドライブのカバーは、イジェクトボタンを押すと、自動的に開くようになっています。イジェクトボタンを押してもカバーが開かないときは、必ずこの手順でCD-ROMを取り出してください。カバーを無理に開こうとすると、カバーが壊れる場合があります。

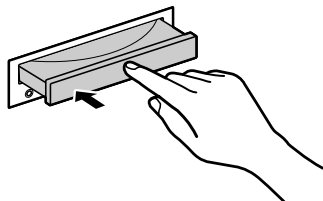
参照

ルーフカバーを外す→『もっと知りたいパソコン』PART3の「本体の開け方と閉め方」

チェック!!

DVD-RAM/R/RWモデル、DVD-R/RWモデルでは、手順5でディスクトレイの前面カバー部分が多少動くことがありますが、故障ではありません。そのまま静かに引き出してください。

- 6 ディスクトレイの前面を、イジェクトボタンを押さないように注意しながら、ディスクトレイがもとどおりに収納されるまで押し込みます。



- 7 パソコン本体のルーフカバーを取り付けます。

コンピュータウイルスが検出された

Norton AntiVirusなどを実行したときに、コンピュータウイルスに感染したファイルが検出された場合は、すぐにウイルスを駆除し、被害を届け出てください。

● ウイルスを駆除する

ウイルスを駆除するには、ウイルスが感染したファイルを削除するのがいちばん確実です。アプリケーションのファイルであれば、削除してインストールし直してください。バックアップがあるファイルは、削除したあと、コピーし直してください。バックアップも感染している可能性があるので、ウイルス検査をしてください。

削除できないファイルの場合は、「Norton AntiVirus」などのウイルス除去機能があるアプリケーションでそのファイルのウイルスを削除してください。

さらに、二次感染を防ぐため、使っていたハードディスク、フロッピーディスク、MOディスクなどはすべてウイルス検査してください。

● 被害を届け出る

日本では、コンピュータウイルスを発見したら、企業、個人に関わらず、次の届け出先に届けることが義務づけられています(1997年9月24日付通商産業省告示第535号)。届け出をしなくても罰則の規定はありませんが、被害対策のための貴重な情報になるので積極的に報告してください。

● 届け出先

情報処理振興事業協会(通称IPA)セキュリティセンター
ウイルス対策室

本部 : 〒113-6591

東京都文京区本駒込2-28-8

文京グリーンコート センターオフィス16階

IPAセキュリティセンターウイルス対策室

電話 : 03-5978-7509

FAX : 03-5978-7518

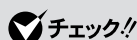
ホームページアドレス : <http://www.ipa.go.jp/>



ルーフカバーを取り付ける→『もっと知りたいパソコン』PART3の「本体の開け方と閉め方」



Norton AntiVirusについて→『「ばそガイド」-「パソコンでできること」』



- ・ 本機のNorton AntiVirusでは新種のウイルスを検出できない場合があります。常に最新のウイルスに対応するためには、ウイルス定義ファイルの更新が必要です。なお、このソフトウェアはサポート期間に限りがあります。
- ・ インターネットに接続できる環境(プロバイダに入会済みの場合)では、自動LiveUpdate機能を有効にするか、メインウィンドウ上部の[LiveUpdate]をクリックし、「次へ」をクリックすることにより最新版のウイルス定義ファイルをダウンロードできます。
- ・ DATファイルの更新だけでは検出できないウイルスが発生する場合があります。その場合はNorton AntiVirusを別途ご購入し、バージョンアップしてください。

音楽CDやDVDを再生中に急に動かなくなった

このパソコンでは、一定時間何も操作しなかったときに自動的にハードディスクの電源が切れるように設定することができますが、この機能を設定していると、音楽CDやDVDを再生中に、急に動かなくなる場合があります。

このような場合は、次の操作を行って、自動的にハードディスクの電源が切れないように設定を変更してください。

- 1 「スタート」ボタン→「コントロールパネル」をクリックします。
- 2 「パフォーマンスとメンテナンス」→「電源オプション」の順にクリックします。
「電源オプションのプロパティ」の画面が表示されます。
- 3 「電源設定」タブをクリックし、「ハードディスクの電源を切る」を「なし」に設定します。
- 4 「OK」をクリックします。

安全ピン、クリップなど異物を本体内部に入れたしまった

すぐに電源を切って、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜き、ご購入元またはNECにお問い合わせください。
そのまま使用すると発煙、発火や故障の原因となります。

このパソコンで使えるOSの種類を知りたい

次のOS が使えます。

Windows XP Professional モデルをお使いの場合

- ・このパソコンにあらかじめインストールされているWindows XP Professional(市販のWindows XP Professionalは、利用できません)
Windows のアップグレードはできません。
また、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT、Windows 2000、Windows XP Home Edition はご利用になれません。

Windows XP Home Edition モデルをお使いの場合

- ・このパソコンにあらかじめインストールされているWindows XP Home Edition(市販のWindows XP Home Editionは、利用できません)
Windows のアップグレードはできません。
また、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT、Windows 2000、Windows XP Professional はご利用になれません。



参照

NECのお問い合わせ先→『121ware
ガイドブック』

このパソコンを廃棄したい

このパソコンの所有者が個人の場合は一般廃棄物として、事業者の場合は産業廃棄物として、廃棄処理を行います。詳しくは、付録の「このパソコンを廃棄するには」(P.66)をご覧ください。

チェック!!

パソコン内のデータには個人的に作成した情報が多く含まれています。第三者に情報が漏れないように、廃棄の際にはこれらの情報を削除することをおすすめします。

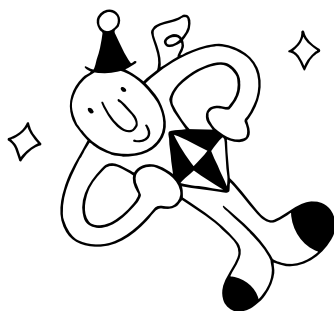
P A R T

2

再セットアップ

システムを起動できなくなったときなどのトラブル解決の最終手段として「再セットアップ」があります。しかし、再セットアップすると大切なデータや設定内容が失われてしまう場合があります。

再セットアップするときは、必ずこのPARTの記載の順序にしたがって、データのバックアップや他の手段での解決を試してから、実行するようにしてください。



再セットアップ、はじめる前に

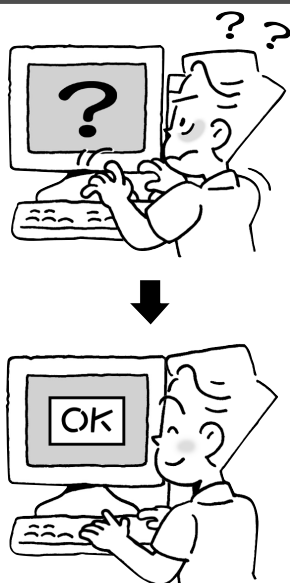


どうしてもトラブルを解決できないときの
最終手段が再セットアップ。

でもちょっと待って。他の手段は試しましたか？
本当に再セットアップするんですか？

再セットアップとは こんな作業です

再セットアップとは、パソコンを買って
きて接続した後で行ったセットアップ(パ
ソコンを使えるようにする作業)をもう
一度行うことです。ひんぱんにエラー
メッセージが表示されたり、画面が動か
なくなったりするような場合は、システ
ムが壊れたり、変更されたりした可能
性があります。再セットアップすると、
パソコンを購入時の状態に戻すことが
できます。



再セットアップすると、 どうなるの？



再セットアップすると、パソコンを買ってか
ら今まで積み上げてきたもの(自分で作成
した文書や、住所録、やり取りしたメールの
内容、登録したメールアドレス、インターネ
ットの設定、「お気に入り」として登録した
ホームページのアドレスなど)が一瞬にし
てなくなってしまいます。市販のソフトや周
辺機器のドライバをインストールしていた
場合は、これらもすべて失われます。大切
なデータは、再セットアップ前に必ずバック
アップ(P.39)しましょう。

再セットアップする前に、試してみよう

このマニュアルの「PART1 トラブル解決Q&A」や電子マニュアル「ばそガイド」の「トラブル解決Q&A」でトラブル事例が見つからない場合でも、すぐに再セットアップしたりせず、次のことを試してみてください。意外に再セットアップしなくても済むことが多いものです。



1 ウイルスチェックを試みる

「知らないうちにデータがなくなった」、「見たことのない文字(または画像、映像)が表示された」といったトラブルが起きた場合、パソコンがウイルスに感染している可能性があります。ウイルスに感染していないかチェックしてみましょう。ウイルスが駆除されればパソコンが正常に使えるようになることがあります。このパソコンにはウイルスを検出できる「Norton AntiVirus」があります。

【参照】Norton AntiVirus →  「ばそガイド」-「パソコンでできること」

2 「ディスクのチェック」を試してみる

ハードディスクにトラブルが起きている場合は、「ディスクのチェック」を行うことでトラブルが改善されることがあります。

【参照】「ディスクのチェック」について →  「ばそガイド」-「ウイルスとトラブルの予防」

3 Windows XPの「ヘルプとサポート」や、周辺機器またはアプリケーションのヘルプやマニュアルに解決方法がないか探してみる

4 インターネットで解決方法を探してみる

インターネットに接続できる場合は、NECのパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」やマイクロソフトサポート技術情報などでトラブル事例がないか探してみましょう。

いろいろ試してみたけれど...

これまでのところでトラブルが解決できなかった場合は、次の順番で試してみてください。それでもトラブルが解決されなかった場合は、再セットアップが必要になります。

セーフモードで
起動してみる (P.38)

データのバック
アップを取る (P.39)

システムを
修復してみる (P.41)

再セットアップ
する (P.43)

セーフモードで起動してみる

電源を入れてもパソコンが正常に起動しないときなどに、「セーフモード」でいったん起動して、「ディスクのチェック」などを行ってからパソコンを再起動すると、正常な状態に戻せる場合があります。

セーフモードでパソコンを起動する

- 1 パソコン本体の電源を入れます。
- 2 「NEC」のロゴ画面が表示されたら、【F8】キーを何回か押します。
「Windows拡張オプション メニュー」が表示されます。
- 3 【↑】キー、【↓】キーを使って「セーフモード」を選び、【Enter】キーを押します。
- 4 「オペレーティング システムの選択」が表示された場合は、「Microsoft Windows XP Home Edition」または「Microsoft Windows XP Professional」を選んで【Enter】キーを押します。
- 5 ユーザー選択の画面が表示された場合は、適切なユーザー名を選んでクリックしてください。
「Windowsはセーフ モードで実行されています。」と表示されます。
- 6 「はい」をクリックします。
これで、パソコンはセーフモードで起動しました。
続けて「ディスクのチェック」などのトラブル解決を行うときは、「スタート」ボタン→「ヘルプとサポート」で調べてみてください。

この方法でトラブルが解決しなかった場合は、次の「データのバックアップを取る」(P.39)で大切なデータをバックアップした後で、「システムを修復してみる」(P.41)へ進んでください。

セーフモードは、Windowsの機能を限定して、必要最小限のシステム環境でパソコンを起動する、Windowsの起動モードのひとつです。通常の操作ではパソコンが起動しない場合でも、セーフモードならば起動できることがあります。

セーフモードについて、詳しくは「スタート」ボタン→「ヘルプとサポート」→「問題を解決する」→「問題のトラブルシューティング」→「Windowsをセーフモードで起動する」をご覧ください。

✓チェック!!

- ・ セーフモードでは、最小限の機能しか使えません。
- ・ セーフモードで起動した後、「スタート」メニューの「終了オプション」から「再起動」をクリックし、再起動して問題なければ正常な状態に戻ります。

データのバックアップを取る

システムを修復したり、再セットアップしたりすると、大切なデータが失われることがあります。これらの作業の前に、大切なデータは必ずバックアップを取ってください。

用語

バックアップ

ハードディスクなどに保存したファイルやフォルダが消えてしまったときのために、DVD-R/RWやCD-R/RW、外付けのハードディスクなどに複製したものを作っておくことを「バックアップを取る」といいます。

「バックアップ-NX」を使ってバックアップを取る

パソコンでトラブルが起きたとき、Windows そのものやこのパソコンに添付のアプリケーションは「システムを修復してみる」(P.41)や「再セットアップする」(P.43)で復元する(正常な状態に戻す)ことができますが、一般に自分で作成した文書や、住所録、電子メール、インターネットの設定などは元には戻せません。大切なデータを失わないためには、これらの方法を行う前に別の場所にデータのコピーを保存しておく(バックアップする)必要があります。

このパソコンには、簡単にバックアップを取ってあとから復元できる「バックアップ-NX」というアプリケーションがあります。「バックアップ-NX」を使ってバックアップできるものには、次のようなものがあります。

- ・このパソコンに添付されているアプリケーションで作成したデータ
- ・インターネット接続時の設定

ここでは、このパソコンに添付の「バックアップ-NX」というアプリケーションを使ってハードディスクの「Dドライブ」にデータをバックアップする手順を説明します。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「すべてのプログラム」>「アプリケーション」>「バックアップ-NX(パソコン乗換機能付)」の順にクリックします。
- 2 「このコンピュータのデータをバックアップまたは復元する」をクリックして、「次へ」をクリックします。
- 3 「機能選択」の「バックアップする」が ☒ (オン) になっていることを確認した後、「次へ」をクリックします。
- 4 「バックアップするアプリケーション」欄でデータをバックアップしたいアプリケーションが ☒ (オン) になっていることを確認します。
- 5 「バックアップ先ファイル名」を確認します。
- 6 「開始」をクリックします。
データのバックアップが始まります。しばらくすると「バックアップは正常終了しました」と表示されます。
- 7 「閉じる」をクリックし、画面右上の ☒ をクリックします。
これでデータのバックアップは終了です。

参照

バックアップ-NX → 「ばそガイド」-「パソコンでできること」

メモ

ここで使用する「Dドライブ」は、ハードディスクの中にありますが、システムの修復や再セットアップを行う際には影響を受けないので、一時的なバックアップ先には適しています。バックアップデータをハードディスク以外の場所に保管したい場合は、DVD-RAM、DVD-R/RW、CD-R/RW などをご利用ください。

家族など、複数のユーザーでパソコンを共有している場合
家族など、複数のユーザーでこのパソコンを共有している場合は、
ユーザーの人数分だけバックアップが必要になります。例えば
ユーザー A とユーザー B で共有している場合は、次の順序でバックアップできます。

① ユーザー A でログインする → ② 前ページの手順 1 から手順 6
を行う → ③ ユーザー B でログインする → ④ ② と同じ
ユーザーの切り替えは、「スタート」ボタン、「ログオフ」、「ユーザーの切り替え」の順にクリックすると表示される「ようこそ」画面で行います。

チェック!!

「バックアップ-NX」では、複数ユーザーのデータを同時にバックアップすることはできません。

「バックアップ-NX」では別売のアプリケーションで作成したデータのバックアップを取るように設定することもできます。詳しくは、「ばそガイド」の「パソコンでできること」-「バックアップ-NX」をご覧ください。

なお、アプリケーションによっては、「バックアップ-NX」でバックアップできません。詳しくは、「ばそガイド」-「パソコンでできること」-「パソコンのデータ移動」の「アプリケーションデータを移す」をご覧ください。

システムを修復してみる

ここに示した方法では、壊れてしまったWindowsのシステムだけを復旧するので、「マイドキュメント」に保存したデータファイルなどの多くは、そのまま残しておけます。

再セットアップの前に、この方法で復旧を試みることをおすすめします。

システムの修復を行う前に、大切なデータは必ずバックアップを取ってください。システムを修復することで大切なデータが失われることがあります。

用語

システム

パソコンを動かすための基本になるファイルや設定のことを「システム」と呼びます。システムファイルが壊れたり、システムの設定が変更されたりすると、Windowsが不安定になり、起動しなくなるなどのトラブルが起きることがあります。なお、「システムファイル」とは、「dll」、「com」、「vxd」、「exe」、「drv」、「ocx」、「inf」などの拡張子が付いたファイルのことです。

「システムの復元」を試みる

「システムの復元」の機能を使うと、トラブルが発生する前の「復元ポイント」を指定して、その時点でのWindowsシステムの状態を復元することができます。

Windowsが正常に起動しない場合は、「セーフモードでパソコンを起動する」(P.38)でセーフモードで起動した後、「システムの復元」を行ってください。

- 1 「スタート」ボタンから、「すべてのプログラム」>「アクセサリ」>「システムツール」>「システムの復元」の順にクリックします。
「システムの復元」画面が表示されます。
- 2 「コンピュータを以前の状態に復元する」が  (オン) になっていることを確認して、「次へ」をクリックします。
「復元ポイントの選択」画面が表示されます。
- 3 カレンダーから適当な日付を選びます。
- 4 復元ポイントを選びます。
画面右のカレンダーに表示されている時間のうち、適当な時間を選びます。
- 5 「次へ」をクリックします。
「復元ポイントの選択の確認」画面が表示されます。
- 6 内容を確認して「次へ」をクリックします。
選択した「復元ポイント」の時点にさかのぼって、パソコンのシステムが復元されます。
- 7 「OK」をクリックします。

メモ

このパソコンでは、ご購入後最初の「セットアップ」作業を行ったときに、自動的に復元ポイントが作成されるようになっています。

チェック!!

システムの復元を行うときは、前もって起動中のアプリケーションを終了させてください。

参照

システムの復元 → 「スタート」ボタン - 「ヘルプとサポート」 - 「問題を解決する」 - 「システムの復元を使って変更を元に戻す」

チェック!!

セーフモードでは、復元ポイントの作成はできません。

前回正常起動時の構成を使用してシステムを修復する

セーフモードでもパソコンが起動できず、前ページの「システムの復元」が行えなかった場合でも、次の操作で起動できる場合があります。

- 1 パソコンの電源を入れます。
- 2 「NEC」のロゴ画面が表示されたら、【F8】キーを何回か押します。
「Windows拡張オプション メニュー」が表示されます。
- 3 「前回正常起動時の構成」を選択し、【Enter】を押します。
「オペレーティングシステムの選択」の画面が表示された場合は、
「Microsoft Windows XP Home Edition」または、「Microsoft Windows XP Professional」を選んで【Enter】を押してください。
これで、前回正常起動時の構成を使用してWindows XPが起動します。

左の操作を行うと、最後にWindowsが正常に動いていたときのシステム状態でWindowsが起動されます。詳しくは「スタート」ボタン-「ヘルプとサポート」-「問題を解決する」-「問題のトラブルシューティング」-「前回正常起動時の構成を使ってコンピュータを起動する」をご覧ください。

再セットアップする

再セットアップを行うと、このパソコンのハードディスクのCドライブの内容をご購入時と同じ状態に戻すことができます。

●再セットアップの手順

再セットアップは次の13項目の手順で行います。それぞれの作業にかかる時間の目安も示してあるので参考にしてください。

再セットアップを始めたら、途中でやめないで、必ず手順通り最後まで行ってください。

1. 必要なものを準備する
2. バックアップしたデータを確認する
3. インターネットやLANなどの設定を控える
4. ユーザー名を控える
5. BIOSの設定を初期値に戻す
6. 別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り外す
7. システムを再セットアップする(約1時間)
8. Windows XPの設定をする(約10分)
9. Office XP Personalを再セットアップする(Office XPモデルの場合)(約30分)
10. 別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り付けて設定し直す
11. 購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す
12. 別売のアプリケーションをインストールし直す
13. バックアップしたデータを復元する

再セットアップする前に、大切なデータは必ずバックアップを取ってください。再セットアップすると、Cドライブに保存してあるデータはすべて失われます。

✓チェック!

- ・再セットアップは中断しないでください。もし、中断したときは、最初からやり直してください。
- ・再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。それぞれ、再セットアップ中に表示される画面で確認してください。

📖参照

バックアップについて→「データのバックアップを取る」(P.39)

1. 必要なものを準備する

再セットアップの作業をはじめる前に、このパソコンに添付されている次のものを準備してください。

- ・「Microsoft® Office XP Personal」CD-ROM(Office XP モデルのみ)
- ・『はじめにお読みください』

また、このパソコンの購入後に自分でインストールしたアプリケーションを使うときは、そのインストール用のディスクが必要です。準備しておいたほうがいいでしょう。

2. バックアップしたデータを確認する

「データのバックアップを取る」(P.39)でDドライブにバックアップしたデータの内容を、もう一度確認してください。バックアップに失敗しているものがあったり、バックアップし忘れていたデータが見つかった場合は、バックアップを取り直してください。

3. インターネットやLANなどの設定を控える

インターネットを使っているときは、インターネットのIDやアドレスなど、インターネット接続に必要な情報をメモしてください。

インターネットやLANなどの設定は、再セットアップを行うとすべて消去されます。

「バックアップ-NX」を使うと、電話回線を使ってインターネットへ接続するときに設定する情報の一部をバックアップできます。「バックアップ-NX」について詳しくは、「パソコンガイド」-「パソコンでできること」をご覧ください。

BIGLOBEに入会していて、会員証があるときは、会員証を用意してください。インターネットの接続に必要な情報のうち、アクセスポイント以外の情報は会員証に記載されています。

入会してまだ会員証が届いていないときなど、会員証がないときは、「パソコンガイド」の「BIGLOBE入会案内」を参考にして、次の項目をメモしてください。

- ・ユーザー ID
- ・仮パスワード、または正式パスワード
- ・電子メールアドレス
- ・メールパスワード
- ・プライマリ DNS
- ・セカンダリ DNS
- ・インターネットメールサーバ
- ・ニュースサーバ
- ・設定したアクセスポイントの電話番号

チェック!!

準備するものは、モデルによって異なります。再セットアップ中に表示される「再セットアップの準備」の画面で確認して、すべて準備してください。

チェック!!

再セットアップしても、サインアップで得たインターネットのIDなどは無効にはなりません。必ず書き留めて、あとで設定し直してください。

チェック!!

ダイヤルアップネットワークのパスワードはバックアップされません。

チェック!!

受信したメールや「お気に入り」に登録したURLは、再セットアップを行うと消えてしまいます。必要な場合は、「バックアップ-NX」でメールやURLファイルのバックアップをとっておいてください。

4. ユーザー名を控える

家族など、複数のユーザーでパソコンを共有している場合
家族など、複数のユーザーでこのパソコンを共有している場合は、
必ずパソコンを共有しているユーザー名すべてを正しく控えてく
ださい。「8.Windows XPの設定をする」(P.47)で登録するユー
ザー名が一致しなかったユーザーのデータは復元できません。

	ユーザー名
1 人目	
2 人目	
3 人目	
4 人目	
5 人目	

5. BIOS の設定を初期値に戻す

BIOSの設定を変更した場合は、BIOSセットアップメニューを起動して、
BIOSの設定を初期値(デフォルト値)に戻してください。なお、初期値に戻
す前に、現在の設定内容をメモに取るなどして控えておくことをおすすめ
します。

6. 別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナ など)を取り外す

別売の周辺機器は、すべて取り外してください。

『はじめにお読みください』をご覧になって、このパソコンに付属していた
機器のみを接続した状態にしてください。USBカメラ添付モデルの場合、
USBカメラも取り外してください。

7. システムを再セットアップする

1 パソコンの電源を入れます。

2 「NEC」のロゴ画面が表示されたら、「Windows 拡張オプション メ
ニュー」が表示されるまで【F8】キーを何回か押します。

Windows 拡張オプション メニュー
オプションを選択してください:

セーフ モード
セーフ モードとネットワーク
セーフ モードとコマンド プロンプト

ブートのログ作成を有効にする
VGA モードを有効にする
前回正常起動時の構成 (正しく動作した最新の設定)
ディレクトリ サービス復元モード (Windows DC のみ)
デバッグ モード

Windows を通常起動する
再起動する
OS 選択メニューに戻る

上矢印キーと下矢印キーを使って項目を選択し、Enter キーを押してください。

✓チェック!!

ユーザー名を控えるときには、次の
点に注意してください。

- ・ 大文字と小文字の区別 to 注意
- ・ 入力ミスに注意 (数字の「1」とアルファベットの「l」(エル)など)

📖 参照

BIOS の設定を初期値に戻すには→
『もっと知りたいパソコン』PART4の
「BIOS セットアップメニュー」

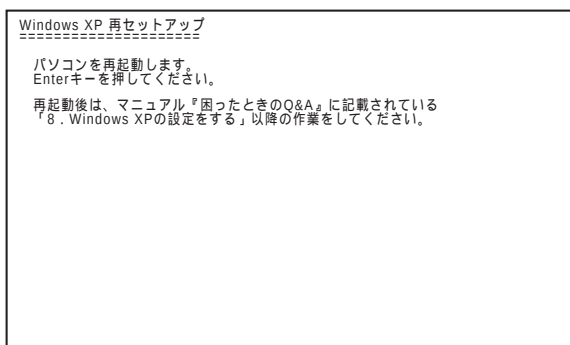
✓チェック!!

外付けのハードディスクドライブな
どを接続したまま再セットアップを
行うと、ハードディスク内のデータ
が削除される場合があります。

✓チェック!!

手順 2 で左の画面が表示されずに
Windows が起動してしまった場合
は、いったん Windows を終了し、も
う一度手順 1 からやり直してくださ
い。

- 3 「Windows 拡張オプション メニュー」が表示されたら、「OS選択メニューに戻る」を選んで、【Enter】キーを押します。
- 4 「オペレーティングシステムの選択」の画面が表示されたら、「VALUESTAR Recovery System」を選んで【Enter】キーを押します。
- 5 「再セットアップとは」の画面が表示されたら、【Enter】キーを押します。
- 6 「準備するもの」の画面が表示されたら、【↓】キー、【↑】キーを使って<次へ>を選び、【Enter】キーを押します。
- 7 「再セットアップを始める前に」の画面が表示されたら、【↓】キー、【↑】キーを使って<次へ>を選び、【Enter】キーを押します。
- 8 「再セットアップを開始」の画面が表示されたら、【↓】キー、【↑】キーを使って<再セットアップを開始する>を選び、【Enter】キーを押します。
再セットアップが始まります。
- 9 しばらくして画面に「パソコンを再起動します。Enterキーを押してください。」と表示されたら、【Enter】キーを押します。



システムが再起動します。次の「8.Windows XPの設定をする」に進んでください。

✓チェック!!

- ・再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。手順 8 の「再セットアップを開始」の画面でご確認ください。
- ・再セットアップがはじまったら、画面からの指示がない限り、パソコン本体の電源スイッチを押さないでください。再セットアップ中に数回ピーブ音(ピーという音)が鳴ることがありますが、これは再セットアップの処理が正しく進んでいることを示すもので、故障ではありません。

✓チェック!!

左の画面が表示されなかったときは、再セットアップが正常に行われていません。前ページの手順 1 からやり直してください。

8. Windows XP の設定をする

手順 11 で登録するユーザー名は、『はじめにお読みください』で控えたユーザー名と同じものにしてください。また、再セットアップする前に複数のユーザーでこのパソコンを共有していた場合は、「4. ユーザー名を控える」(P.45)で控えたユーザー名を、再セットアップした後に登録してください。ユーザー名が再セットアップする前のものと一致しない場合は、そのユーザーのデータは復元できません。

- 1 「Microsoft Windowsへようこそ」の画面が表示されていることを確認します(「キーボードの登録を行います」の画面が表示された場合は【Enter】キーを押し、「マウスの登録を行います」の画面で「次へ」をクリックすると、「Microsoft Windowsへようこそ」の画面が表示されます)。



- 2 「次へ」をクリックします。
「使用許諾契約」の画面が表示されます。
- 3 「同意します」の左の ☐ をクリックして ☒ にして、「次へ」をクリックします。
「コンピュータに名前を付けてください」の画面が表示されます。
- 4 「次へ」をクリックします。
・「管理者パスワードを設定してください」の画面が表示された場合
→ 手順5へ進む
・「インターネット接続が選択されませんでした」または、「インターネットに接続する方法を指定してください」の画面が表示された場合
→ 手順8へ進む
- 5 「管理者パスワード」の欄をクリックして、管理者パスワードを入力します。
- 6 「パスワードの確認入力」の欄をクリックして、もう一度同じパスワードを入力し、「次へ」をクリックします。
・「このコンピュータをドメインに参加させますか？」の画面が表示された場合
→ 手順7へ進む
・「インターネット接続が選択されませんでした」または、「インターネットに接続する方法を指定してください」の画面が表示された場合
→ 手順8へ進む

メモ

- ・ 文字入力に慣れている方は、手順4でコンピュータ名をつけてもかまいません。入力するときは、半角英数字を使ってください。
- ・ コンピュータ名はセットアップ後にも変更できます。詳しくは、「スタート」ボタン→「ヘルプとサポート」で「コンピュータ名」で検索し、「コンピュータ名を変更する」をご覧ください。

メモ

- ・ パスワードは覚えやすく、忘れないようなものにしてください。
- ・ パスワードには大文字 / 小文字の区別があります。
- ・ 入力したパスワードは「●」で表示されます。
- ・ ここで入力したパスワードは、セットアップ後に変更することもできます。

- 7 「いいえ、このコンピュータをドメインのメンバにしません」の左の  が  になっていることを確認して、「次へ」をクリックします。
- 8 「インターネット接続が選択されませんでした」または、「インターネットに接続する方法を指定してください」の画面が表示された場合は、「省略」をクリックします。
- 9 「Microsoftにユーザー登録する準備はできましたか？」の画面が表示された場合は、「いいえ、今回はユーザー登録しません」の  をクリックして  にして、「次へ」をクリックします。
- 10 「今すぐインターネット アクセスのセットアップを行いますか？」の画面が表示された場合は、「いいえ、今回はインターネットに接続しません」の  をクリックして  にして、「次へ」をクリックします。
「このコンピュータを使うユーザーを指定してください」の画面が表示されます。
- 11 『はじめにお読みください』で控えたユーザー名を「ユーザー1」に正確に入力して、「次へ」をクリックします。
「設定が完了しました」の画面が表示されます。
- 12 「完了」をクリックします。
しばらくすると、Windowsのデスクトップ画面上に「パソコンの診断が終了しました。」の画面が表示されます。
- 13 「次へ」をクリックします。
「パソコンの設定をしてください。」の画面が表示されます。
- 14 「標準(推奨)」を選択して、「次へ」をクリックします。
パソコンの設定が行われ、Windowsが再起動します。
これでWindows XPの設定は終了です。

Office XPモデルの場合は、次の「9.Office XP Personalを再セットアップする」に進んでください。

Office XPモデル以外の場合は、「10.別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り付けて設定し直す」(P.51)に進んでください。

✓チェック!!

コンピュータをドメインに参加させる場合は、セットアップ完了後に設定してください。設定方法については、Windowsの「ヘルプとサポート」をご覧ください。

✓チェック!!

インターネット接続の設定は、セットアップ終了後に行ってください。

✓チェック!!

ここでは、「ユーザー1」のみ入力してください。ユーザー名は後で追加や変更ができます。詳しくは「スタート」ボタン-「ヘルプとサポート」をご覧ください。

手順14で「最小」を選択した場合は、パソコンの設定が異なります。詳しくは『はじめにお読みください』をご覧ください。

9. Office XP Personal を再セットアップする(Office XP モデルの場合)

Office XP モデルをお使いの場合は、Office XP Personal を再セットアップしてください。

● Office XP Personal のセットアップ

本機にセットアップされている「Office XP Personal」は、機能を厳選してセットアップされています。必要のない機能を削除する方法や、削除した機能を再追加する方法については、添付の「Office XP Personal」のマニュアルをご覧ください。

ここでは、「カスタム」でご購入時の機能をセットアップする方法を説明します。

- 1 「Microsoft® Office XP Personal」CD-ROMをCD/DVDドライブにセットします。
「Microsoft Office XP セットアップ」ウィンドウが表示されます。
「Microsoft Office XP セットアップ」ウィンドウが自動表示されない場合は、「スタート」ボタン→「マイコンピュータ」をクリックし、CD-ROMアイコンをダブルクリックしてください。
- 2 「ユーザー情報(ユーザー名など)を入力します。
- 3 「次へ」をクリックします。
「使用許諾契約書」と表示されます。
- 4 内容に同意の上、「使用許諾契約書」の条項に同意します」の ☐ をクリックして ☒ にして、「次へ」をクリックします。
「インストールの種類を指定してください」と表示されます。
- 5 「カスタム」の ☐ をクリックして ☒ にします。
インストール先を変更する場合は「参照」をクリックし、インストール先を選び、「OK」をクリックしてください。
- 6 「次へ」をクリックします。
- 7 「アプリケーションごとにオプションを指定してインストールします」の ☐ をクリックして ☒ にします。
- 8 「次へ」をクリックします。
「Officeのアプリケーションとツールのインストール オプションを指定してください」と表示されます。
- 9 「Microsoft Office」の左側に表示されているアイコン  をクリックします。
プルダウンメニューが表示されます。

- 10** 「マイコンピュータからすべて実行」をクリックします。
- 11** 「Microsoft Excel for Windows」-「読み上げ」の左側に表示されているアイコン  をクリックします。
プルダウンメニューが表示されます。
- 12** 「インストールしない」をクリックします。
- 13** 「Office共有機能」-「入力システムの拡張」-「音声」の左側に表示されているアイコン  をクリックします。
プルダウンメニューが表示されます。
- 14** 「インストールしない」をクリックします。
- 15** 「Office共有機能」-「入力システムの拡張」-「IME」-「IME パッド アプレット」-「音声アプレット」の左側に表示されているアイコン  をクリックします。
プルダウンメニューが表示されます。
- 16** 「インストールしない」をクリックします。
- 17** 「次へ」をクリックします。
「インストールを開始します」と表示されます。
- 18** 「完了」をクリックします。
インストールが始まります。
- 19** 再起動を促すメッセージが表示された場合は「はい」をクリックします。
Windowsが再起動します。
「Microsoft Office XP Personalセットアップが正常に終了しました。」と表示された場合は「OK」をクリックします。

次に「Office XP Service Pack 1」をインストールします。
「Office XP Service Pack 1」について詳しくは、マイクロソフトのホームページをご覧ください。
<http://www.microsoft.com/japan/office/downloads/xpsp1/>

- 20** デスクトップの「Office XP Service Pack 1」アイコンをダブルクリックします。
「このアップデート プログラムをインストールしますか?」と表示されます。
- 21** 「はい」をクリックします。
「使用許諾契約」の画面が表示されます。
- 22** 内容を確認して、「はい」をクリックします。
インストールがはじまります。インストールには数分かかります。
あります。しばらくお待ちください。

チェック!!

灰色で表示されたフォルダがないことを確認してください。灰色で表示されているフォルダがあった場合は、手順 9 からやり直してください。

23 「選択した機能はCD-ROM、または現在使用できないほかのリムーバブル ディスクにあります。」と表示された場合は、「Microsoft® Office XP Personal」CD-ROMをCD/DVDドライブにセットして、「OK」をクリックします。

24 「アップデートは正常に適用されました。」と表示されたら、「OK」をクリックします。

25 CD/DVDドライブから、「Microsoft® Office XP Personal」CD-ROMを取り出します。

これでOffice XPを使う準備ができました。

● 再セットアップ後、Office XP Personalを利用するときの注意

パソコンの再セットアップ後、Office XP Personalの各アプリケーション(WordやExcelなど)を最初に起動したときに、「Office XP 使用許諾契約書」ウインドウが表示されます。この場合は、次の手順で、ライセンス認証手続きを行ってください。

1 「同意する」をクリックします。

「Microsoft Office XP Personalライセンス認証ウィザード」が表示されます。

2 ウィザードの画面の案内にしたがって、ライセンス認証手続きを行います。

認証手続きのしかたについて、詳しくは添付の「Office XP Personal」のマニュアルをご覧ください。

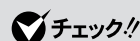
10. 別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り付けて設定し直す

1 「スタート」ボタンをクリックし、「終了オプション」をクリックします。

2 「電源を切る」をクリックします。

パソコンの電源が切れます。

3 「6.別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り外す」(P.45)で取り外した別売の周辺機器を取り付けて、それぞれのセットアップや設定を行います。



ライセンス認証手続きは、必ず、パソコンの再セットアップの作業がすべて終わった後に行ってください。



周辺機器の設定→周辺機器のマニュアル、『もっと知りたいパソコン』

1 1. 購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す

パソコン購入後に行った設定は、再セットアップによってすべて購入時の状態になっているので、設定し直してください。

インターネットやLANを使っていたり、BIOSの設定を変更したりしていたときは、「3. インターネットやLANなどの設定を控える」(P.44)であらかじめとっておいたバックアップや設定、控えたメモの設定に戻してください。

「バックアップ-NX」を使ってインターネットの設定をバックアップしていた場合は、簡単にインターネットなどの設定を元に戻すことができます。IDやアドレスはすでに取得しているものを使えます。サインアップをやり直す必要はありません。

1 2. 別売のアプリケーションをインストールし直す

パソコン購入後にインストールしたアプリケーションも消去されているので、インストールし直してください。

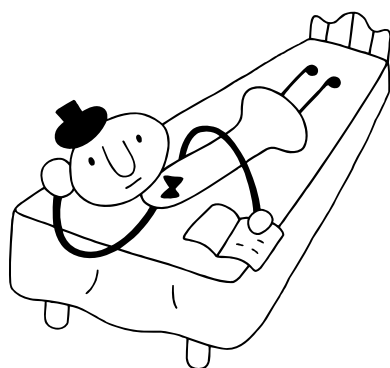
1 3. バックアップしたデータを復元する

「データのバックアップを取る」(P.39)でバックアップしたアプリケーションのデータを復元してください。詳しい手順については、「パソコンガイド」-「パソコンでできること」-「バックアップ-NX」をご覧ください。



インターネットの再設定→「パソコンガイド」-「パソコンでできること」-「バックアップ-NX」

付 録



パソコンのお手入れ

パソコンは精密機械なので、日頃のお手入れが欠かせません。マウスやキーボードも、こまめに清掃することで長く快適に使用することができます。ワイヤレスキーボードやマウス、リモコンでは、電池切れにも注意しましょう。

日頃のお手入れのしかた

⚠ 注意



お手入れの前には、パソコンの電源を切り、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜いてください。
感電の原因になります。



準備するもの

軽い汚れのとき



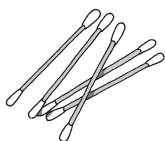
乾いたきれいな布を用意します

汚れがひどいとき



水かぬるま湯を含ませて、よくしぼった布を用意します

マウスをクリーニングするとき



綿棒を用意します

その他、こんなものがあると便利です。

- ・OA用クリーニングキット
- ・やわらかい歯ブラシ
- ・中性洗剤
- ・掃除機、など

✓ チェック!!

- ・OA 機器用クリーニングキットも汚れをふきとるのに便利です。
OA 機器用クリーニングキットについては、ご購入元またはNECにお問い合わせください。
- ・シンナーやベンジンなどの揮発性の有機溶剤や揮発性の有機溶剤を含む化学ぞうきんは、使わないでください。キーボードを傷めたり、故障の原因になります。

📖 参照

NECのお問い合わせ先 → 『121ware ガイドブック』

電源を切って、電源ケーブルを外す

お手入れの前には、かならず、パソコンの周辺機器やパソコンの電源を切ってください。電源ケーブルはコンセントから抜いてください。電源を切らずにお手入れを始めると、感電することがあります。

清掃する

図はイメージです。このパソコンに標準で添付されている機器の構成は、お買い上げのモデルによって異なります。

パソコン本体、外付けスピーカ
やわらかい布でふいてください。

汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。

パソコンの内部

長期間使うと、ほこりがたまるので、定期的に清掃してください。パソコン内部の清掃については、ご購入元または NEC お問い合わせください。

ディスプレイ
やわらかい布でふいてください。

化学ぞうきんやぬらした布は使わないでください。

キーボード
やわらかい布でふいてください。

汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。

キーのすきまからゴミなどが入ったときは、掃除機などで吸い出します。

ゴミが取れないときは、ご購入元または NEC お問い合わせください。

マウス

やわらかい布でふいてください。

汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。

マウスの内部

マウスポインタの動きが悪いときは、次ページをご覧ください。ボールとローラーもクリーニングしてください。

✓チェック!!

水やぬるま湯は、絶対にパソコン本体やキーボードに直接かけないください。故障の原因になります。

📖 参照

NECのお問い合わせ先 →『121ware ガイドブック』

電源ケーブル

電源ケーブルのプラグを長期間コンセントに接続したままにすると、プラグにほこりがたまることがあります。定期的にやわらかい布でふいて、清掃してください。

リモコン (TV モデルのみ)

やわらかい布でふいてください。

汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。

ボタンのすきまからゴミなどが入ったときは、掃除機などで吸い出します。

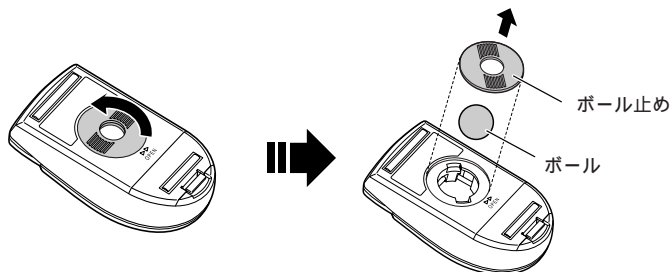
ゴミが取れないときは、ご購入元または NEC お問い合わせください。

マウスのローラーやボールのクリーニング

マウス内部のローラーやボールが汚れると、マウスの反応が悪くなります。油分が付着すると故障の原因になる場合もあります。とくにローラーは汚れがたまりやすいので、定期的にクリーニングしてください。

1 マウス裏側のボール止めを下図の矢印の方向に回します。

2 ボール止めを取り外し、ボールを取り出します。

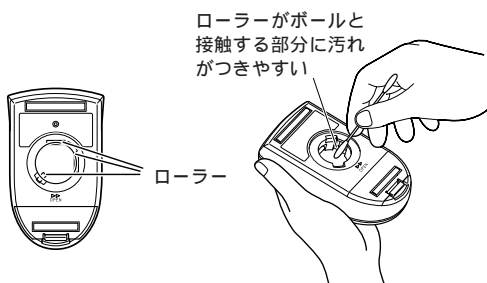


3 ボールを中性洗剤で洗って汚れを落とします。

洗った後は、かならず水で中性洗剤を洗い落とし、乾いた布で水分をふき取ってよく乾燥させてください。

4 マウス内部のローラーの汚れを、水分を含ませた綿棒でこすり落とします。

汚れが落ちにくいときは、やわらかい歯ブラシなどで汚れを取ってください(このとき、歯ブラシに水やはみがき粉などをつけないでください)。



5 ボールをマウスに戻し、ボール止めを取り付けて1と反対の方向に回して固定します。

✓チェック!!

- ・マウスの形状は、お使いのモデルにより異なります。
- ・マウスのローラーやボールのクリーニングは、必ず、パソコンの電源を切ってから行ってください。

✓チェック!!

取り外したボールやボール止めは、お子さまが誤って飲みこんだりしないよう、ご注意ください。

✓チェック!!

- ・クリーニング中にマウス内部にゴミが入らないように注意してください。
- ・クリーニングの際にマウスから取り出した部品は、なくさないようにしてください。
- ・水や中性洗剤は、絶対にマウスに直接かけないでください。故障の原因となります。
- ・シンナーやベンジンなどの有機溶剤は、使用しないでください。マウスの外装をいためたり、故障の原因となったりします。
- ・ローラーの汚れを取る場合には、絶対に金属ブラシやカッター、ヤスリなどのような硬いものは使用しないでください。ローラーに傷が付き、故障の原因となります。

電池の交換(ワイヤレスマウス、ワイヤレスキーボード、リモコン)

警告



乾電池は、お子さま、特に乳幼児の手の届かない所へ保管してください。乾電池内部には有害物質が含まれているため誤って飲み込んだり、なめたりすると危険です。万が一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

電池切れにご注意

ワイヤレスマウスやワイヤレスキーボード、リモコン(TVモデルのみ)の電池が消耗すると、キーを押したときやマウスを動かしたときの反応が悪くなったり、反応しなくなったりします。新しいアルカリ乾電池と交換してください。

なお、ご使用の環境や方法にもよりますが、それぞれの電池寿命は次のとおりです。

ワイヤレスマウス	アルカリ乾電池で最大 190 時間
ワイヤレスキーボード	アルカリ乾電池で最大 300 時間
リモコン(TV モデルのみ)	アルカリ乾電池で最大 190 時間

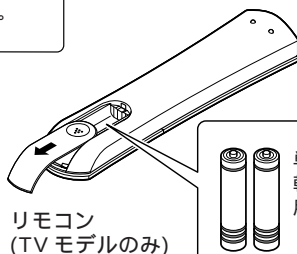
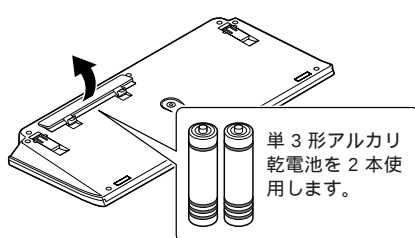
電池の交換

ワイヤレスマウス、ワイヤレスキーボードの電池の交換のしかたは、『はじめにお読みください』の「キーボードとマウスの準備をする」をご覧ください。リモコンの電池の交換のしかたは、『TV モデルガイド』の「リモコンの準備をする」をご覧ください。

ワイヤレスマウス



ワイヤレスキーボード



リモコン
(TV モデルのみ)

✓チェック!!

ワイヤレスマウスやワイヤレスキーボードの電池が消耗すると、「マウスの電池が残り少なくなっています。お早めにお取り替えください。」「キーボードの電池が残り少なくなっています。お早めにお取り替えください。」というメッセージが表示されるので、電池交換の目安にしてください。メッセージが表示されてから約 10 時間は通常どおり操作できますが、それ以上経過すると正しく動作しなくなります。

✓チェック!!

乾電池は誤った使い方をすると破裂するおそれがあります。次のことに注意してください。

- ・必ず「アルカリ乾電池」を使用してください。充電電池(ニカド電池、ニッケル水素電池など)、マンガン乾電池は使わないでください。
- ・長い間使わないときは、乾電池を取り出してください。
- ・+(プラス)と-(マイナス)の向きを、それぞれの電池ボックス内の表示通りに入れてください。
- ・新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください。
- ・乾電池を交換するときは、すべての乾電池を新しいものと交換してください。
- ・古い乾電池を廃棄する場合は、地方自治体の条例にしたがって廃棄してください。

再セットアップ用CD-ROMについて

ここでは、このパソコンで作成することができる「再セットアップ用CD-ROM」の概要とその作り方、および使い方について説明しています。初心者の方や、ハードディスクの知識があまりない方は、この方法での再セットアップを行わないでください。
また、制限ユーザーは「再セットアップ用CD-ROM」を作成できません。

メモ

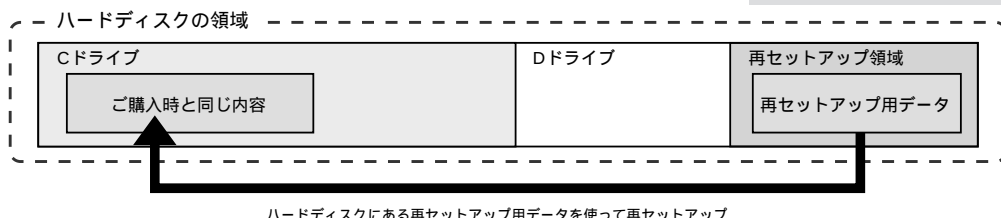
このパソコンには「再セットアップ用CD-ROM」は添付されていません。次ページの手順で、ご自分で作成していただく必要があります。

参照

再セットアップについて→「PART2 再セットアップ」(P.35)

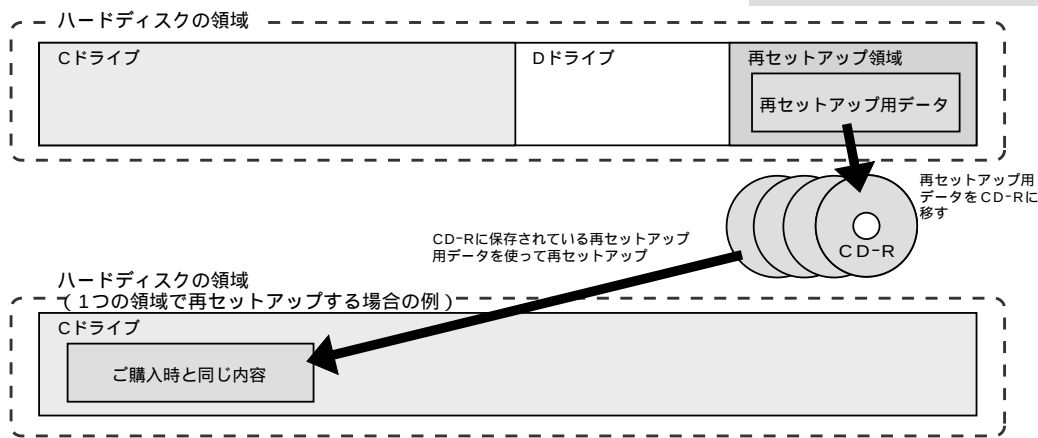
再セットアップ用CD-ROMとは

このパソコンは、次のように、ハードディスク内の「再セットアップ領域」に保存されている再セットアップ用データを使って、再セットアップを行うしくみになっています。



通常は、「PART2 再セットアップ」(P.35)をご覧ください。上記の方法で再セットアップしてください。

ただし、この方法では、Cドライブの領域(サイズ)を大きくしたり、領域の分け方を自由に変更することができません。そのような場合に、ここで紹介する、「再セットアップ用CD-ROM」を使った再セットアップ方法が利用できます。



この「再セットアップ用CD-ROM」を使った再セットアップ方法は、次のような場合にのみご利用ください。

- ・Cドライブのみ再セットアップしたいとき
- ・ハードディスクの領域をすべてCドライブで使いたい(1パーティションにしたい)とき
- ・ハードディスクの領域を自由に作成したい(ドライブ数を増やしたい)とき

再セットアップ用CD-ROMを作成する

準備

再セットアップ用CD-ROMを作成するときは、「RecordNow DX」というソフトウェアを使います。「RecordNow DX」は、ご購入時にこのパソコンにインストールされていますが、削除してしまっている場合は、あらかじめ追加しておいてください。

また、再セットアップ用CD-ROMを作成するために必要なCD-R媒体の枚数は5枚～7枚です。

「再セットアップ用CD-ROM」の作成に必要なCD-R媒体の枚数

5枚～7枚()

：お使いのモデルによって必要なCD-R媒体の枚数は異なります。このページの「再セットアップ用CD-ROMの作成手順」の手順4で表示される画面で確認の上、必要な枚数の未使用のCD-R媒体をご用意ください。

作成時の注意

再セットアップ用CD-ROMの作成中に他のアプリケーションソフトが起動していると、CD-Rへの書き込み中にエラーが発生することがあります。作成を開始する前に、次の操作を行っておくことをおすすめします。

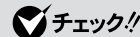
- ・スクリーンセーバーが起動しないように設定する
- ・自動的にスタンバイ状態/休止状態にならないように設定する
- ・起動中のアプリケーションをすべて終了する
- ・常駐プログラムをすべて終了する

再セットアップ用CD-ROMの作成手順

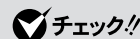
- 1 用意したCD-RをCD/DVDドライブにセットします。
「Windowsが実行する動作を選んでください。」と表示された場合は、「何もしない」をクリックし、「常に変更した動作を行う。」の□をクリックして☑にして、「OK」をクリックします。
- 2 「スタート」ボタン-「すべてのプログラム」-「アプリケーション」-「再セットアップ用CD-ROM作成」をクリックします。
「再セットアップ用CD-ROM作成」の画面が表示されます。
- 3 「スタート」をクリックします。
「初期設定(1/2)」の画面が表示されます。



RecordNow DXを追加する→「ばそガイド」-「アプリケーションの追加と削除」



必ず、700Mバイトまたは650Mバイトの「CD-R媒体」を用意してください。CD-RW媒体やDVD-R/RW媒体、DVD-RAM媒体では、「再セットアップ用CD-ROM」を作成できません。



- ・「再セットアップCD-ROM」の作成には、約1～4時間かかります(お使いのモデルや書き込み速度によって異なります)。
- ・作成した「再セットアップ用CD-ROM」は、何枚目かわかるようにしておいてください。また、紛失したり破損したりすることのないよう、気をつけて保管してください。

- 4 プルダウンメニューに「最初から」と表示されていることを確認して、「次へ」をクリックします。

「初期設定(2/2)」の画面が表示されます。



- 5 書き込み速度の設定をして、「次へ」をクリックします。

用意したCD-Rに対応した速度を選択してください。

- 6 以降は画面に表示される内容をよく読んで、操作します。再セットアップ用CD-ROMの作成が終了すると「完了」の画面が表示されるので、「完了」をクリックしてください。



再セットアップ用CD-ROM作成に必要なCD-R媒体の枚数は、左の画面でご確認ください。

再セットアップ用CD-ROMを使って再セットアップする

再セットアップの種類を選ぶ

「再セットアップ用CD-ROM」を使った再セットアップでは、目的にあわせて、次のような再セットアップの種類を選択できます。

Cドライブのみ再セットアップ

ハードディスクのCドライブの領域のみを再セットアップします。Dドライブなど、Cドライブ以外の領域に保存されていたデータは、再セットアップ前の状態のまま残すことができます。

ハードディスクの領域を1つにして再セットアップ

ハードディスク全体を1つの領域(Cドライブ)として作成できます。Cドライブの領域(サイズ)は最大になりますが、Dドライブなどを含め、ハードディスクに保存されていたデータはすべて失われます。

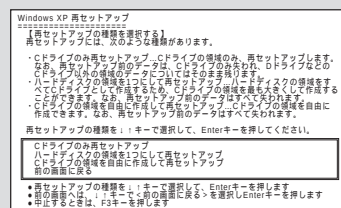
この方法で再セットアップすると、ご購入時にハードディスクに保存されていた「再セットアップ用データ」も削除されるため、以降はハードディスクからの通常の再セットアップは行えなくなります。作成した「再セットアップ用CD-ROM」を紛失・破損しないよう、保管には十分ご注意ください。

✓チェック!!

再セットアップすると、大切なデータや設定内容の多くが失われてしまいます。再セットアップをはじめる前に、大切なデータはバックアップを取っておいてください。また、トラブルが発生している場合は、他の手段でトラブルを解決できないかもう一度試してみることをおすすめします。詳しくは、PART2の「再セットアップ、はじめる前に」(P.36)をご覧ください。

×モ

再セットアップの種類は、再セットアップ作業中に表示される次の画面で選択します。



Cドライブの領域を自由に作成して再セットアップ

Cドライブの領域サイズを含め、ハードディスクの領域を自由に設定することができます。Dドライブなどを含め、ハードディスクに保存されていたデータはすべて失われます。

なお、Cドライブ以外のハードディスク領域については、「再セットアップ」が完了した後に、「ディスクの管理」で領域作成およびフォーマットの操作を行ってください。詳しくは、「スタート」ボタン→「ヘルプとサポート」で、「ディスクの管理」で検索してご覧ください。

この方法で再セットアップすると、ご購入時にハードディスクに保存されていた「再セットアップ用データ」も削除されるため、以降はハードディスクからの通常の再セットアップは行えなくなります。作成した「再セットアップ用CD-ROM」を紛失・破損しないよう、保管には十分ご注意ください。

再セットアップ用CD-ROMを使った再セットアップ手順

再セットアップ用CD-ROMから再セットアップを行うときは、次の手順で操作してください。

- 1** 前ページの手順で作成した「再セットアップ用CD-ROM」をすべて用意します。
この他、Office XPモデルでは、「Microsoft Office XP Personal」CD-ROMも用意しておいてください。
- 2** PART2の「再セットアップする」(P.43)をご覧ください。「2. バックアップしたデータを確認する」～「6. 別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り外す」の操作を行います。
- 3** パソコン本体の電源スイッチを押して電源を入れます。
- 4** 電源ランプがついたらすぐに「再セットアップ用CD-ROM(1枚目)」をCD/DVDドライブにセットします。
しばらくすると、次のような画面が表示されるので、画面の内容を読んだら【Enter】キーを押してください。

Windows XP再セットアップ
=====

【再セットアップとは】
再セットアップとは、ハードディスクのCドライブの状態をご購入時の状態に戻すことで、次のような場合に行います。

- ・何らかの原因で、ハードディスク内のシステムが正しく動作しないため、パソコンの動作が不安定であったり、電源を入れてもパソコンが起動しない。
- ・再セットアップしないと復元できない機能をパソコンから削除した。

再セットアップについては、パソコンに添付されているマニュアル「困ったときのQ&A」を必ずご覧ください。

《注意！》
・再セットアップは、途中で中断しないでください(中断した場合は、最初からやり直してください)。

・続けるときは、Enterキーを押します。
・中止するときは、F3キーを押します。

✓チェック!!

再セットアップをはじめる前に、大切なデータはバックアップを取っておいてください。詳しくは、PART2の「データのバックアップを取る」(P.39)をご覧ください。

✓チェック!!

手順4で左の画面が表示されずにWindowsが起動してしまった場合は、「再セットアップ用CD-ROM(1枚目)」をセットしたまま、「スタート」ボタン→「電源オプション」、「再起動」の順にクリックしてください。

✓チェック!!

- ・再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。再セットアップ中に表示される画面でご確認ください。
- ・ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップ中は画面からの指示がない限り、CD-ROMを取り出したり電源スイッチを押したりしないでください。再セットアップ中に数回ピーブ音(ピーという音)が鳴ることがありますが、これは再セットアップの処理が正しく進んでいることを示すもので、故障ではありません。
- ・再セットアップをはじめたら、途中でやめたりせず、手順どおり最後まで行ってください。
やむを得ず中断してしまった場合は、いったんパソコン本体の電源を切り、このページの手順3以降のすべての手順をやり直してください。

5 以降は画面の表示内容をよく読んで、操作します。

- ・再セットアップ用CD-ROM(2枚目)をセットするよう画面に表示されたら、再セットアップ用CD-ROM(2枚目)をCD/DVDドライブにセットして、【Enter】キーを押してください。
- ・「Error」の画面が表示された場合は、【Enter】キーを押して表示される画面を確認してください。
- ・「Span Volume [1] Done」という画面が表示されたら、再セットアップ用CD-ROM(3枚目)をCD/DVDドライブにセットして、【Enter】キーを押してください。
- ・「Span Volume [2] Done」という画面が表示されたら、再セットアップ用CD-ROM(4枚目)をCD/DVDドライブにセットして、【Enter】キーを押してください。
- ・「Span Volume [3] Done」という画面が表示されたら、再セットアップ用CD-ROM(5枚目)をCD/DVDドライブにセットして、【Enter】キーを押してください。
- ・「Span Volume [4] Done」という画面が表示されたら、再セットアップ用CD-ROM(6枚目)をCD/DVDドライブにセットして、【Enter】キーを押してください。
- ・「Span Volume [5] Done」という画面が表示されたら、再セットアップ用CD-ROM(7枚目)をCD/DVDドライブにセットして、【Enter】キーを押してください。
- ・再セットアップ用CD-ROM(1枚目)をセットするよう画面に表示されたら、再セットアップ用CD-ROM(1枚目)をCD/DVDドライブにセットして、【Enter】キーを押してください。

Windows XP再セットアップ
=====

パソコンを再起動します。
再セットアップ用CD-ROMをドライブから取り出してください。
そのあと、Enterキーを押してください。
再起動後は、マニュアル『困ったときのQ&A』に記載されている
「8.Windows XPの設定をする」以降の作業をしてください。

6 上の画面が表示されたら、CD/DVDドライブから「再セットアップ用CD-ROM」を取り出して、【Enter】キーを押します。
【Enter】キーを押すと、自動的にパソコンが再起動します。

 チェック!!

左の画面が表示されなかったときは、再セットアップが正常に行われていません。前ページの手順 3 から作業をやり直してください。

7 パソコンが再起動して「Windowsへようこそ」または、「キーボードの登録を行います」の画面が表示されたら、PART2の「8. Windows XPの設定をする」(P.47)以降の操作を行ってください。

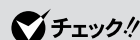
「13. バックアップしたデータを復元する」(P.51)の操作まで終われば、再セットアップの作業は完了です。

なお、「 Cドライブの領域を自由に作成して再セットアップ」を選択し、未作成のハードディスク領域がある場合は、「再セットアップ」が完了した後、「ディスクの管理」で領域作成およびフォーマットの操作を行ってください。詳しくは、「スタート」ボタン→「ヘルプとサポート」で、「ディスクの管理」で検索してご覧ください。

アフターケアについて

保守サービスについて

保守サービスのご相談は、ご購入元、NECフィールディングの各支店、営業所などで承っています。詳しくは、『121wareガイドブック』をご覧ください。



ご購入元、NECフィールディングの各支店、営業所などに本機の修理を依頼される場合は、設定したパスワードは解除しておいてください。

消耗品 / 消耗部品について

本製品には、消耗品と消耗部品が含まれており、長時間使用を継続した場合、早期の部品交換が必要となります。

消耗品と消耗部品は次の通りです。

種類	種類の内容説明	該当品または部品(代表例)
消耗品	使用頻度や使用量により消耗します。本体の保証期間内に関わらず、お客様ご自身で購入し、交換していただくものです。	CD-ROM媒体 乾電池等
消耗部品	使用頻度あるいは経過年数により消耗、摩耗し修理ができなくなる部品です。本体の保証期間内であっても部品代が有料の場合があります。詳しくはNECフィールディングの各支店、営業所などにご相談ください。	ディスプレイ、ファン、ハードディスク、キーボード、マウス、CD/DVDドライブ、フロッピーディスクドライブ

- ・ 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後7年です。
- ・ 記載部品は代表例です。機種により構成が異なります。詳しくは、『もっと知りたいパソコン』の「仕様一覧」をご覧ください。
- ・ 消耗部品の消耗時期は、1日8時間のご使用で約5年が目安です。(ご使用環境により差があります。また、故障しないことを保証するものではありません。)

譲渡、廃棄、改造について

この製品を譲渡するには

この製品を第三者に譲渡する場合は、所定の条件にしたがってください。
また、譲渡を受けられた場合には、所定の手続きにしたがって、お客様登録（ユーザ登録）を行ってください。

● 譲渡するお客様へ

本製品を第三者に譲渡（売却）される場合は以下の条件を満たす必要があります。

1. 本体に添付されているすべてのものを譲渡し、複製物を一切保持しないこと
2. 各ソフトウェアに添付されている「ソフトウェアのご使用条件」の譲渡、移転に関する条件を満たすこと
3. 譲渡、移転が認められていないソフトウェアについては、削除したあと、譲渡すること（本体に添付されている「ソフトウェア使用条件適用一覧」をご覧ください）

第三者に譲渡（売却）される製品をお客様登録（ユーザ登録）している場合は、121ware（ワンツワンウェア）登録センター（TEL: 0120-469-121）までご連絡のうえ、必ず登録削除の手続きをお願いします。

● 譲渡を受けるお客様へ

お客様登録（ユーザ登録）に必要な以下の事項を記入し、官製ハガキまたは封書でお送りください。

あるいは、121ware.comのマイアカウント(<http://121ware.com/my/>)にアクセスし、「新規登録」で121コミュニケーションIDを取得した後に、保有商品情報の「新規・追加登録」で登録することもできます。

記載内容

1. 本体型番および保証書番号（本体背面、側面または保証書に記載の型番および製造番号）
2. あなたの氏名、住所、電話番号

宛先

〒183-8501 東京都府中市日新町 1-10（NEC 府中事業場）
121ware 登録センター係

✓ チェック!!

パソコン内のデータには個人的に作成した情報が多く含まれています。第三者に情報が漏れないように譲渡の際には、これらの情報を削除することをおすすめします。

ハードディスクに一度記憶されたデータは、「ごみ箱」から削除したり、フォーマットしても復元できる場合があります。市販のソフト（別売）などを使うとデータを消せます。

このパソコンを廃棄するには

このパソコンの所有者が個人の場合 (一般廃棄物として廃棄)

廃棄方法に関しては、市町村等の各自治体にお問い合わせください(2002年5月現在)。

このパソコンの所有者が事業者の場合 (産業廃棄物として廃棄)

当社は資源有効利用促進法に基づき、積極的に当社の回収・リサイクルシステムにしたがって、資源の有効利用につとめていますので、下記のホームページで紹介している窓口にお問い合わせください。

<http://www.nec.co.jp/eco/ja/recycle/renrakusaki.html>

✓チェック!!

- ・添付されたマニュアルに記載されている方法以外で機器を改造された場合、その機器を引き取ることができない場合があります。
- ・パソコン内のデータには個人的に作成した情報が多く含まれています。第三者に情報が漏れないように、廃棄の際にはこれらの情報を削除することをおすすめします。ハードディスクに一度記憶されたデータは、「ごみ箱」から削除したり、フォーマットしても復元できる場合があります。市販のソフト(別売)などを使うとデータを消せます。

このパソコンの改造

添付されているマニュアルに記載されている以外の方法で、このパソコンを改造・修理しないでください。

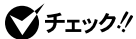
記載されている以外の方法で改造・修理された製品は、当社の保証や保守サービスの対象外となることがあります。

アプリケーションのサポート窓口一覧

アプリケーションの製造元各社のサポート窓口一覧です。

下記のアプリケーションについて質問・相談がある場合は、各々の窓口までお問い合わせください。

添付されているアプリケーションは、モデルにより異なります。



チェック!!

- ・年末、年始および各社の休業日は、サポートを休ませていただく場合があります。
- ・お問い合わせの際は、電話番号をよくお確かめのうえ、おかけください。



参照

NECのパソコンやソフトウェア、周辺機器について → 「ばそガイド」・「NECのサービス＆サポート」

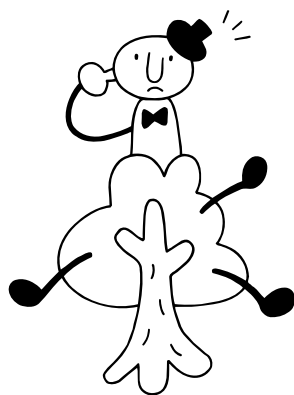
アプリケーション名	サポート窓口
@Homeステーション	@Homeステーションお客様窓口 Tel:03-5439-9188 月～金曜日 午前9時～午後5時(ただし祝祭日を除く) E-mail:athome_help@networks21.jp
@niftyでインターネット for Windows®	ニフティ株式会社 ・@nifty入会センター 入会案内 Tel:0120-816-042(携帯・PHS・海外の場合:03-5753-2374) ・@niftyサービスセンター テクニカルサポート / @niftyサービス内容案内 Tel:0120-818-275(携帯・PHS・海外の場合:03-5753-2373) (ナビダイヤル日本全国8.5円 / 3分:0570-000-881) ・@niftyインフォメーションセンター パスワード再発行 / 各種手続き / 個人会員の解約 Tel:0120-842-210(携帯・PHS・海外の場合:03-5471-5806) 毎日 午前9時～午後9時(ただしビルの電源工事などによる休みを除く) URL:http://www.nifty.com/supinfo/
AI将棋、AI囲碁、AI麻雀スタンダード、筆王、3Dフィッシュ アクアアリウム	NEC インターチャネル株式会社 バンドルソフトウェアサポートセンター Tel:03-5767-1386 月～金曜日 午前10時～午後6時(ただし祝祭日を除く)
AOL	AOLメンバーサポートセンター Tel:0120-275-265 毎日 午前9時～午後9時 URL:http://www.jp.aol.com/
BIGLOBEインターネット無料体験 BIGLOBEインターネット接続ツール (インターネットするならBIGLOBE) ・BIGLOBEサインアップナビ ・BIGLOBEかんたん接続ナビ	NEC BIGLOBEカスタマーサポート ・サービス内容 / 事務手続き関係 BIGLOBEインフォメーションデスク Tel:0120-86-0962(フリーダイヤル) 03-3947-0962(携帯・PHS・CATV電話の場合) 24時間、365日受付 ・操作方法 / 環境設定関係 BIGLOBEサポートデスク Tel:0570-00-0962(ナビダイヤル) 全国一律 8.5円 / 3分(市内通話料金)でご利用いただけます。 03-3941-0962(携帯・PHS・CATV電話の場合) 毎日 午前9時～午後10時 URL:http://www.biglobe.ne.jp/ URL:http://support.biglobe.ne.jp/ URL:http://support.biglobe.ne.jp/ask.html(「お問い合わせフォーム」をご利用ください)
bitcast browser もじぞう	株式会社インフォシティ Fax:03-5469-5621 URL:http://www.infocity.co.jp/ E-mail:support@infocity.co.jp
Broadband Media Station	ビジー・ビー サポート係 E-mail:bb-station@busybee.co.jp

アプリケーション名	サポート窓口
DIONサインアップ	KDDIカスタマーサービスセンター DIONインターネット接続サービスに関するお問い合わせ ・サービス内容に関するお問い合わせ Tel:0077-7192(無料) E-mail:support@dion.ne.jp ・接続・設定などに関するお問い合わせ Tel:0077-20227(有料 全国一律10円 / 分) 携帯・PHSの場合 東京 Tel:03-5348-3975(有料) 札幌 Tel:011-232-7012(有料) E-mail:tech_support@dion.ne.jp ・ADSLコースのサービス内容、接続・設定などに関するお問い合わせ Tel:0077-7084(無料) E-mail:bbsupport@dion.ne.jp(サービス内容) E-mail:bbtech@dion.ne.jp(接続・設定など) 毎日 午前9時～午後9時
DVD MovieWriter VideoStudio	ユーリードシステムズ株式会社 〒158-0097 東京都世田谷区用賀4-5-16 TEビル Tel:03-5491-5662 月～金曜日 午前10時～12時 午後1時～5時(ただし祝祭日を除く) URL:http://www.ulead.co.jp/ E-mail:support@ulead.co.jp
DVD-MovieAlbum	松下電器産業株式会社 お客様相談センター Tel:0120-878-365 毎日 午前9時～午後8時 URL:http://www.panasonic.co.jp/customer/cn/
DVDIt!	DVDIt!サポートセンター 〒105-0022 東京都港区海岸2-6-30 浜松町エメラルドビル5F DVDIt! サポートセンター Tel:03-5232-5065 月～金曜日 午前10時～12時 午後1時～5時 (ただし祝祭日および年末年始を除く) FAX:03-3456-3304 URL: http://www.jp.dvdit.com E-mail:DVD-IT@sanshin.co.jp
LiquidView	ポートレイトディスプレイ株式会社 URL:http://jp.portrait.com/
Microsoft® Office XP Personal Microsoft® Bookshelf® Basic 3.0 Microsoft® Office XP Personal Step By Step Interactive Microsoft® Outlook® Plus!	「Office XP Personal」パッケージにあるマニュアルを参照の上、マイクロソフト株式会社にお問い合わせください。 URL:http://www.microsoft.com/japan/support/
Norton AntiVirus	・ 技術的なお問い合わせ シマンテックテクニカルサポートセンター URL:http://shop.symantec.co.jp/oem/nec/2002/ Tel:03-3476-1118 月～金曜日 午前10時～12時、午後1時～5時 (ただし祝祭日、年末年始を除く) FAX:03-3477-1118 上記サポートセンターをご利用いただくためには、シマンテックホームページにてカスタマーIDの取得が必要です。 電話によるサポートは製品のご使用を開始してから90日間となります。それ以降は、有償サポートをご購入いただくことでサポートを受けていただくことが可能となります。 ・ カスタマーID取得に関するお問い合わせ コンシューマ・カスタマーサービスセンター Tel:03-3476-1156 月～金曜日 午前10時～12時、午後1時～5時 (ただし祝祭日、年末年始を除く) FAX:03-3476-1159
OCNサインアップ	OCNインフォメーションデスク TEL:0120-047815 月～金曜日 午前9時～午後9時 土・日曜日・祝祭日 午前9時～午後5時 E-mail:info@ocn.ad.jp

アプリケーション名	サポート窓口
ODNサインアップ	ODNサポートセンター ・ODNサービス案内 Tel:0088-86(無料) ・ODN接続サポート Tel:0088-85(無料) 午前9時～午後6時(年中無休) URL:http://www.odn.ne.jp/ E-mail:odn-support@odn.ad.jp ・J-DSL担当デスク Tel:0088-222-375(無料) 毎日 午前9時～午後6時 - URL:http://www.odn.ne.jp/j-dsl/ E-mail:info-adsl@odn.ad.jp ・J-DSLサービスエリア検索 Tel:0088-222-357(無料) 24時間自動受付
OpenMG Jukebox	OpenMG Jukebox for NEC テクニカルインフォメーションセンター Tel:045-650-2775 月～金曜日 午前10時～午後5時(ただし祝祭日を除く) 電話でのサポートのみ
RecordNow DX	イーजीシステムズジャパン株式会社 ESJカスタマーセンター Tel:03-5643-8724 月～金曜日 午前10時～午後5時30分(ただし祝祭日、年末年始及び特別休業日を除く) FAX:03-5643-8737
SANNETインターネットサービス	・ SANNETインフォメーションセンター(サービスに関するお問い合わせ) 365日 年中無休 午前9:00～午後7:00 札幌 011-290-1025 仙台 022-713-8463 群馬 0276-40-3329 東京 03-5818-8583 名古屋 052-589-3799 大阪 06-6994-3526 広島 082-544-0806 高松 087-870-0479 福岡 092-263-7442 FAX 06-6994-4148 E-mail:info@sannet.ne.jp URL:http://www.sannet.ne.jp/
So-net簡単スターター	So-netインフォメーションデスク Tel:0570-00-1414(全国共通) 携帯・PHSの場合 札幌 011-711-3765 仙台 022-256-2221 東京 03-3446-7555 名古屋 052-819-1300 大阪 06-6577-4000 広島 082-286-1286 福岡 092-624-3910 毎日 午前10時～午後9時 Fax:03-3446-7557 E-mail:info@so-net.ne.jp URL:http://www.so-net.ne.jp/center
VchatPersonal	・ サービス内容 / 事務手続き関係 NEC BIGLOBEカスタマーサポート URL:http://support.biglobe.ne.jp/ask.html(「お問い合わせフォーム」をご利用ください) ・ 操作方法 / 環境設定関係 ジャパンメディアシステム株式会社 JMSサポートセンター 24時間、365日受付 Tel:03-3298-7082 URL:http://www.jm-s.co.jp/biglobe/form2-2.html(「お問い合わせフォーム」をご利用ください)
WAKWAK	東京都江戸川区臨海町3-6-4 Tel:0120-309-092 月～金曜日 午前9時～午後7時(ただし祝祭日、年末年始を除く) URL:http://www.wakwak.com E-mail:info@wakwak.com
WAKWAKコール・ゴースト	東京都千代田区大手町2-2-2 アーバンネット大手町ビル16F Tel:0120-895-065 月～金曜日 午前9時～午後5時(ただし祝祭日、年末年始を除く) URL:http://www.ntt-me.co.jp/call55 E-mail:call55@ntt-me.co.jp
アイモーニング	「生活情報ポータル アイモーニング」サポートセンター Tel:03-5775-5726 Fax:03-5775-5736 月～金曜日 午前10時～12時 午後1時～5時(ただし祝祭日および休業日を除く) URL:http://www.i-morning.ne.jp/ E-mail:support@i-morning.ne.jp
イー・アクセスADSL	イー・アクセス株式会社 お申し込み、お問い合わせは URL:http://www.eaccess.net/ E-mail:info@eaccess.net
インターネットの写真屋さん	株式会社デジタルプラザ 〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東1-9-11 大成博多駅東ビル4F Tel:092-436-6900 Fax:092-436-6899 月～金曜日 午前9時～午後5時(ただし祝祭日を除く) URL:http://www.digitalplaza.co.jp/ E-mail:info@digitalplaza.co.jp
駅すばあと	株式会社ヴァル研究所 ユーザーサポートセンター 〒166-8565 東京都杉並区高円寺北2-3-17 高円寺NKビル Tel:03-5373-3522 Fax:03-5373-3523 月～金曜日 午前10時～12時 午後1時～5時(ただし祝祭日を除く) URL:http://www.ekiworld.net/

アプリケーション名	サポート窓口
オーディオマネージャー	東芝モバイルAVサポートセンター Tel:0570-05-7000 Fax:03-3258-0470 月～土曜日 午前10時～午後8時(ただし祝祭日、年末年始等を除く) URL: http://www2.toshiba.co.jp/mobileav/audio/
オンラインラボ工房	コニカオンラインラボサポートセンター Tel:0120-201-990 E-mail:info@konica-lab.net
かるがるネット	サポートセンター 〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-9-8 新橋第一長岡ビル3F Tel:03-3537-1325 Fax:03-3537-1326 月～金曜日 午前10時～午後6時 URL: http://www.karugaru.net/ E-mail:info@karugaru.net
蔵衛門デジブック	トリワークスカスタマーサポートセンター Tel:03-5468-5258 Fax:03-5468-1250 月～金曜日 午前10時～午後5時(ただし夏期、年末年始、祝祭日を除く) E-mail:support-n@triworks.com
携帯電話6in	・ソースネクストインフォメーションセンター ユーザー登録に関するお問い合わせ、その他ご購入相談など Tel:03-5350-4844 ・ソースネクストテクニカルサポートセンター 購入後の操作方法、トラブル問い合わせ、技術的な質問など Tel:03-5388-8250 月～金曜日 午前10時～午後6時(ただし祝祭日、年末年始を除く) ・FAQ情報(操作方法、トラブル問い合わせ、などご購入後の技術的な質問など) URL: http://www.sourcenext.com/support/qa/k/ 上記のFAQ照会画面の中に、メールによる質問を発信するメニューがあります。 FAXによる問い合わせ・質問は承っておりません。
コペルニック	エフアンドシーエーディー株式会社 東京都中央区日本橋茅場町2-7-3 イーストインタービル9F E-mail:support@copernic.co.jp
ストレッチアイ Premium LE	株式会社中国サンネット「ストレッチアイ Premium LE」サポート係 〒730-0036 広島市中区袋町4-21 フコク生命ビル4F Tel:広島 082-248-7785 Fax:広島 082-247-0646 月～金曜日 午前9時～12時 午後1時～5時(土、日曜日および祝祭日は営業しておりません) E-mail:ssey@csunnet.co.jp URL: http://www.csunnet.com/
通信ゲームセンターTAISEN	サポートデスク Tel:03-3288-6977 月～金曜日 午前11時～午後7時30分 (ただし土、日、祝祭日を除く) E-mail:taisen@pc.mycom.co.jp
てきばき家計簿MAM3	テクニカルソフト株式会社 ユーザーサポート係 〒701-0145 岡山市今保668-3 Tel:東京03-3564-6370 大阪06-6633-1162 岡山086-245-4770 Fax:086-244-6010 月～金曜日 午前10時～午後5時(ただしテクニカルソフト株式会社の休業日を除く) URL: http://www.softnet.jp/
東京電話インターネットサインアップ	東京電話インターネット・インフォメーションセンター お問い合わせ、サポート Tel:0081-1588(無料) Tel:0120-719-033(無料) 毎日 午前9時～午後9時(年中無休) URL: http://www.dup.ttcn.ne.jp E-mail:dup-info@ttcn.ne.jp
ドラネットおためしメニュー	小学館ドラネット事務局 Tel:0120-745-330 火～金曜日 午前10時～午後7時 土曜日 午前10時～午後6時(日・月・祝祭日は休み) Fax:03-3293-8777(24時間受付) URL: http://www.doranet.ne.jp/ http://www.shogakukan.co.jp/
モーしょんパラダイス	バイオニア株式会社 モーしょんパラダイス・カスタマーサポート窓口 ・うまく再生できない等、プレイヤーの動作・操作について URL: https://www.motionparadise.com/q_a/form_01.html ・サービス全般に関する質問・要望・リクエストについて URL: https://www.motionparadise.com/q_a/form_02.html E-mail:info@motionparadise.com 月～金曜日 午前10時～午後5時(ただし、祝祭日、年末年始などを除く) 受信は24時間受付対応

索引



英字

121ware.com (ワントゥワンウェア)	巻頭(10)
121コンタクトセンター	巻頭(10)
CD/DVDドライブ	31
Checking file system on	18
Invalid system disk	19
Operating System not found	19
OS (オペレーティングシステム)	33
Windows拡張オプション メニュー	18
Windowsタスクマネージャ	5

あ行

アプリケーション	25
アプリケーションのサポート窓口一覧	67
一般保護違反	26
ウイルス	巻頭(7), 32
エラーメッセージ	18, 26
お手入れ	54

か行

改造	66
キーボード	7
キーボードの登録	9
休止状態	21
強制終了	5
コンピュータウイルス	巻頭(7), 32

さ行

再セットアップ	35
再セットアップ用CD-ROM	58
システム	41
システムの復元	41
周辺機器	27
省電力機能	21
譲渡	65
消耗品	64
消耗部品	64
スーパバイザパスワード	30
スタンバイ状態	21
ストール	5
セーフモード	18, 38
清掃	55

た行

タスクマネージャ	5
断片化	4
ディスプレイの電源ランプ	15
電源	14
電池切れ、電池の交換	57
電波の混信、妨害	12
ドライバ	27
トラブルチェックシート	巻頭(11), 73

は行

廃棄	66
パスワード	29
ばそガイド	2
パソコンのお手入れ	54
パソコン本体の電源ランプ	15
バックアップ	巻頭(14), 39
フリーズ	5, 26
補修用性能部品	64
保守サービス	64

ま行

マウス	7, 56
マウスの登録	9

や行

ユーザパスワード	30
----------------	----

ら行

例外エラー	26
-------------	----

- お問い合わせ、修理のご依頼／ご相談の前に

お問い合わせにお答えするときや、修理のご依頼／ご相談をお受けする際には、あなたのパソコンの構成やトラブルの具体的な状態をお知らせいただく必要があります。このトラブルチェックシートに記入してから、お問い合わせしていただくと、よりの確で迅速なお答えが可能になります。ぜひ、ご記入ください。なお、「ばそガイド」の画面上部にある「パソコンの情報」というボタンをクリックし、表示された画面で「詳細表示」をクリックすると、詳細情報が表示されますので参考にご覧ください。

トラブルチェックシート 1

あなたのパソコンの構成	
■ ハードウェア	
● 本体	
型名（型名は本体背面または側面に表示されています）	
製造番号（保証書番号）	
メモリの容量	MB（メガバイト）
メモリの容量を調べるには→  「ばそガイド」の画面上部にある「パソコンの情報」というボタンをクリックしてください。	
ハードディスクの容量（Cドライブ）	GB（ギガバイト）
ハードディスクの空き領域（Cドライブ）	GB（ギガバイト）
ハードディスクの容量、空き領域を調べるには→  「ばそガイド」の画面上部にある「パソコンの情報」というボタンをクリックしてください。	
● 周辺機器	
品名・型名（メーカー名）	
ディスプレイ	☐ ディスプレイセットモデル 型 名： （型名はディスプレイの背面または底面に記載されています）
プリンタ	
増設ハードディスク	
PCIボード	
その他の周辺機器	
■ ソフトウェア	
● OSのバージョンと発売メーカー	
☐ Windows® XP Home Edition	☐ Windows® XP Professional
● トラブルが起きたときに起動していたアプリケーションソフト	

トラブルチェックシート 2

具体的なトラブルの内容	
●どんなトラブルが起きましたか？ トラブルの内容を書いてください。 (例：ワードパッドで入力したり、印刷すると突然止まってしまう。)	
●画面にエラーメッセージや番号などが表示されませんでしたか？ メッセージや番号を書いてください。 (例：「このプログラムは不正な処理を行ったので強制終了されます。終了しない場合は、プログラムの製造元に連絡してください。」とひんばんに表示される。)	
●そのトラブルはどんなときに起きましたか？ アプリケーション名、操作の状況なども詳しく記入してください。	
☐ パソコンを起動するたびに起きる ☐ そのアプリケーションを起動するたびに起きる ☐ 特定の操作を行うと起きる ☐ はじめて起きた	(例：複数のソフトウェアを同時に使っていると、止まってしまう。)
●その他に気づいたことがあれば書いてください。 トラブルに気がついた時期や、お問い合わせの前に試してみたことなども、記入して下さい。 (例：エラーメッセージが出ている状態で電源スイッチを押して、何回か電源を切った。)	

修理のご依頼 / ご相談をされるときは・・・

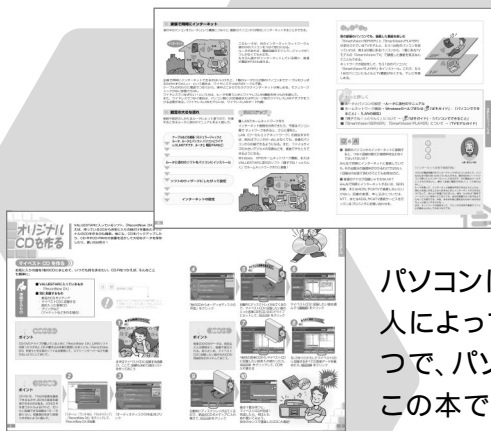
パソコン本体の修理を行う際に、やむを得ずハードディスクの内容を初期化することがあります。修理をご依頼される前に、あらかじめ、お客様ご自身が作成された文書ファイルや送受信メールなどの大切なデータはバックアップを取っておいてください。

●大切なデータのバックアップは取ってありますか？
☐ バックアップ済み ☐ まだバックアップしていない →まだバックアップを取っていない場合は、「バックアップ-NX」を使ってバックアップを取ることをおすすめします。詳しくは、「パソコンでできること」の「バックアップ-NX」をご覧ください。

やりたいことがすぐできる

『VALUESTAR活用レシピ』は こんな本!

せっかく買ったパソコン、
思いっきり楽しみたいと思いませんか?
そんなときに、この1冊。
テーブルクロスをあしらった
カラフルな表紙が目印です。



パソコンは料理とおなじ。
人によって、状況によって、素材や味付けの工夫ひとつで、パソコンの可能性はどんどん広がります。
この本では、失敗知らずのかんたんレシピから、ちょっとしたコツがあるアレンジメニューまで、バリエーション豊かに取りそろえています。

おもな内容

オリジナルCDを作る

デジカメでアルバム作り

マイホームページを作る

パソコンで年賀状

ブロードバンドで
快適インターネット

デジタル音楽生活

携帯電話をもっと便利に

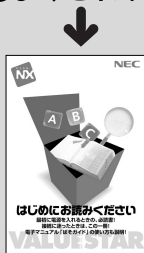
家族で使う
VALUESTAR

DVDで映画を見る

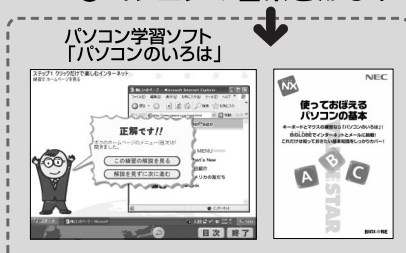
パソコンを自分好みに
アレンジ

その他のマニュアル...

①まずこれ!



②パソコンの基本を知る!



③知りたいことがあるとき、困ったときなどに!



困ったときのQ&A

VALUESTAR



PC98-**NX** SERIES

VALUESTAR

初版 2002年5月

NEC

P

853-810576-009-A
Printed in Japan